

会長講演

- 7月5日(木) 9:00～9:30 A会場
 座長 島田司巳(身体障害者更正施設滋賀県立むれやま荘(滋賀医科大学名誉教授))
 けいれん重積が成熟脳と未熟脳に与える影響の差異について
 山野恒一(大阪市立大学大学院発達小児医学)

基調講演 1

- 7月5日(木) 9:30～10:20 A会場
 座長 衛藤義勝(東京慈恵会医科大学小児科)
 神経疾患における脳内レドックスの解析とその役割
 植田勇人(宮崎大学臨床神経科学講座精神医学分野)

基調講演 2

- 7月6日(金) 9:00～9:50 A会場
 座長 山野恒一(大阪市立大学大学院発達小児医学)
 マトリックス細胞と脳の発生
 藤田哲也(ルイ・パストゥール医学研究センター)

特別講演 1

- 7月5日(木) 10:20～11:10 A会場
 座長 松尾雅文(神戸大学大学院成育医学講座小児科学)
 脳と身体の時計機構
 岡村 均(神戸大学大学院脳科学講座分子脳科学分野)

特別講演 2

- 7月7日(土) 10:40～11:30 A会場
 座長 大澤真木子(東京女子医科大学小児科)
 不随意運動の診断と治療
 梶 龍兒(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部感覚情報医学講座神経情報医学(神経内科))

招待講演 1

- 7月5日(木) 11:10～12:10 A会場
 座長 飯沼一字(石巻赤十字病院)
 Tourette syndrome and obsessive compulsive disorder
 Paul Lombroso (Yale University School of Medicine, New Haven, Connecticut, USA)

招待講演 2

- 7月5日(木) 13:30～14:30 A会場
 座長 三池輝久(熊本大学大学院医学薬学研究部小児発達学)
 Mechanisms of injury and plasticity in the developing brain
 Michael V Johnston (Departments of Neurology and Pediatrics, Kennedy Krieger Institute and Johns Hopkins University School of Medicine, Baltimore, Maryland, USA)

招待講演 3

- 7月7日(土) 9:40～10:40 A会場
 座長 一色 玄(大阪市立大学名誉教授)
 Animal models in the study of pediatric neurodegenerative diseases: benefit and limitation
 Kinuko Suzuki (University of North Carolina at Chapel Hill, North Carolina, USA)

シンポジウム 1 関連招待講演 (韓日交流 1)

7月5日(木) 14:30～15:10 A会場

座長 桃井真里子 (自治医科大学小児科学)

Herpes simplex encephalitis in Korea

Dong Wook Kim (Department of Pediatrics, Clinical Research Center, Inje University College of Medicine & Ilsan Paik Hospital, Goyang, Gyeonggi, Korea)

ワークショップ 2 関連招待講演 (韓日交流 2)

7月6日(金) 9:50～10:30 B会場

座長 廣瀬伸一 (福岡大学小児科)

New AEDs in childhood epilepsy

Ki Joong Kim (Division of Child Neurology, Department of Pediatrics, Seoul National University College of Medicine and Seoul National University Children's Hospital, Seoul, Korea)

アジア・オセアニア小児神経学国際教育プログラム招待講演

7月6日(金) 11:50～12:20 E会場

座長 高橋孝雄 (慶應義塾大学小児科)

Diet therapy in refractory pediatric epilepsy: increased efficacy and tolerability

Hoon-Chul Kang (Department of Pediatrics, Epilepsy Center, Sanggye Paik Hospital, Inje University College of Medicine, Seoul, Korea)

教育講演 1

7月5日(木) 13:30～14:10 B会場

座長 大野耕策 (鳥取大学脳神経小児科)

小児神経疾患とサイトカイン

市山高志 (山口大学大学院小児科学)

教育講演 2

7月6日(金) 9:50～10:30 E会場

座長 伏木信次 (京都府立医科大学大学院分子病態病理学)

神経伝達からみた発達障害

竹内義博 (滋賀医科大学小児科学)

教育講演 3

7月6日(金) 10:30～11:10 E会場

座長 高田五郎 (公立米内沢総合病院名誉院長)

バイオプテリンと小児神経疾患

新宅治夫 (大阪市立大学大学院発達小児医学)

教育講演 4

7月6日(金) 11:10～11:50 E会場

座長 大井静雄 (東京慈恵会医科大学脳神経外科)

小児神経疾患における脳神経外科医の役割

坂本博昭 (大阪市立総合医療センター小児脳神経外科)

教育講演 5

7月7日(土) 9:00～9:40 A会場

座長 石原傳幸 (国立病院機構箱根病院)

Duchenne 型筋ジストロフィーの治療の最前線

松尾雅文 (神戸大学大学院成育医学講座小児科学)

教育講演 6

- 7月7日(土) 9:00～9:40 B会場
 座長 松石豊次郎(久留米大学小児科)
 小児の睡眠関連病態
 神山 潤(東京北社会保険病院小児科)

シンポジウム 1

- 7月5日(木) 15:10～17:30 A会場
 急性脳症の新分類—けいれん重積型の概念・病態・治療
 座長 水口 雅(東京大学大学院小児医学)
 塩見正司(大阪市立総合医療センター小児救急科)

- 1) 急性脳症の分類とけいれん重積型
水口 雅(東京大学大学院小児医学)
- 2) けいれん重積型急性脳症の概念とテオフィリンの関与
塩見正司(大阪市立総合医療センター小児救急科)
- 3) けいれん重積型急性脳症における頭部画像所見(MRI, MRS)
高梨潤一(亀田メデイカルセンター小児科)
- 4) 前頭葉を主として障害する乳幼児急性脳症(AIEF)における頭部画像所見(SPECTを中心に)
山内秀雄(獨協医科大学小児科)
- 5) サイトカインからみたけいれん重積型急性脳症の病態
市山高志(山口大学大学院小児科学)
- 6) チトクロームcからみた痙攣重積型急性脳症の病態
細矢光亮(福島県立医科大学小児科)
- 7) 治療(テオフィリン関連けいれんを中心に)
吉川秀人(宮城県立こども病院神経科)

シンポジウム 2

- 7月6日(金) 9:50～12:10 A会場
 脳形成の分子機構
 座長 広常真治(大阪市立大学大学院細胞機能制御学講座)
 加藤光広(山形大学発達生態防御学講座小児医科学)

- 1) 脳形成を制御する転写因子ネットワーク
影山龍一郎(京都大学ウイルス研究所細胞生物学研究部門増殖制御学形成分野)
- 2) 滑脳症の分子機構の解明: 神経細胞の遊走におけるモータータンパク質の制御
広常真治(大阪市立大学大学院細胞機能制御学講座)
- 3) 神経細胞の細胞移動と形態変化: その分子機構と疾患への展望
佐藤 真^{1,2}(福井大学形態機能医科学講座組織細胞形態学・神経科学領域¹,
福井大学生命科学複合研究教育センター²)
- 4) 大脳皮質のパターンニングと視床—皮質ネットワークの形成機構—
下郡智美(理化学研究所脳科学総合研究センター臨界期機構研究グループ)

ワークショップ 1

- 7月5日(木) 14:30～16:20 B会場
 新生児けいれんの診断と治療
 座長 新島新一(順天堂大学附属練馬病院小児科)
 渡邊一功(愛知淑徳大学医療福祉学部医療貢献学科)

- 1) 新生児けいれんの診断と治療の問題点
久保田哲夫 (安城更生病院小児科)
- 2) 新生児発作の症状型分類の新しい試み
奥村彰久 (順天堂大学小児科)
- 3) 新生児けいれんに対するフェノバルビタール静注の有効性
河田 興¹, 伊藤 進² (香川大学附属病院総合周産期母子医療センター新生児部¹, 同 小児科²)
- 4) 新生児けいれんの薬物療法の現状と治療指針の提案
山本 仁 (聖マリアンナ医科大学小児科)

ワークショップ 2

7月6日 (金) 10:30 ~ 12:20 B 会場

Panayiotopoulos 症候群— Underdiagnosed and underrecognized epileptic syndrome —

座長 小国弘量 (東京女子医科大学小児科)

大塚頌子 (岡山大学大学院発達神経病態学 (小児神経科))

- 1) Panayiotopoulos 症候群の臨床像と予後
平野嘉子, 小国弘量, 大澤真木子 (東京女子医科大学小児科)
- 2) Panayiotopoulos 症候群における重積例の臨床的検討
川脇 寿 (大阪市立総合医療センター小児神経内科)
- 3) 脳波分析から探る Panayiotopoulos 症候群の病態生理
吉永治美 (岡山大学大学院発達神経病態学 (小児神経科))
- 4) MEG から読み取れる発達病態生理— Panayiotopoulos 症候群焦点の変遷とローランドてんかんと
の比較—
金澤 治 (埼玉医科大学神経精神科)

ワークショップ 3

7月7日 (土) 9:40 ~ 11:30 B 会場

神経発達の面から小児睡眠医療を考える

座長 谷池雅子 (大阪大学大学院子どものこころの分子統御機構研究センター環境関連分子
解析部門)

- 1) 日本における小児睡眠医療の在り方について
立花直子^{1,2} (関西電力病院睡眠関連疾患センター¹, 京都大学高次脳機能総合研究センター²)
- 2) 広汎性発達障害児における睡眠障害
谷池雅子 (大阪大学大学院子どものこころの分子統御機構研究センター環境関連分子解析部門)
- 3) 児童青年精神科と睡眠障害
市川宏伸 (東京都立梅ヶ丘病院)

モーニング教育セミナー 1: 日本イーライリリー株式会社

7月6日 (金) 8:00 ~ 8:50 C 会場

司会 加我牧子 (国立精神・神経センター精神保健研究所)

自閉症と注意欠陥/多動性障害の診断と治療, そして指導

小枝達也 (鳥取大学地域学部地域教育学科)

モーニング教育セミナー 2: 興和創薬株式会社

7月7日 (土) 8:00 ~ 8:50 C 会場

司会 桃井真里子 (自治医科大学小児科)

目で見える小児神経—不随意運動

須貝研司 (国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科)

ランチョンセミナー 1：グラクソ・スミスクライン株式会社

7月5日(木) 12:20～13:20 B会場

司会 藤原建樹(国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター)
 本邦におけるてんかんの薬物療法—現状と将来展望—
 大澤真木子(東京女子医科大学小児科)

ランチョンセミナー 2：ジェンザイム・ジャパン株式会社

7月5日(木) 12:20～13:20 C会場

司会 大野耕策(鳥取大学脳神経小児科)
 ポンベ病(糖原病Ⅱ型)治療の最前線
 田中あけみ(大阪市立大学大学院発達小児医学)

ランチョンセミナー 3：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

7月5日(木) 12:20～13:20 D会場

司会 三池輝久(熊本大学大学院医学薬学研究部小児発達学)
 睡眠覚醒調節におけるヒスタミン神経系の役割
 裏出良博(大阪バイオサイエンス研究所分子行動生物学部門)

ランチョンセミナー 4：三菱ウェルファーマ株式会社

7月5日(木) 12:20～13:20 E会場

小児神経疾患での抗酸化療法をめざして
 司会 林 雅晴(東京都神経科学総合研究所)
 小児急性神経疾患と酸化ストレス
 山本 仁(聖マリアンナ医科大学小児科)
 慢性病態と酸化ストレス
 田沼直之(東京都立府中療育センター小児科)

ランチョンセミナー 5：ヤンセンファーマ株式会社

7月6日(金) 12:30～13:30 B会場

司会 星加明德(東京医科大学小児科)
 子どもの心の診療体制の構築について—発達障害／AD/HDを中心に—
 奥山真紀子(国立成育医療センターこころの診療部)

ランチョンセミナー 6：協和発酵工業株式会社

7月6日(金) 12:30～13:30 C会場

司会 大澤真木子(東京女子医科大学小児科)
 バルプロ酸ナトリウムの副作用について
 山内俊雄(埼玉医科大学)

ランチョンセミナー 7：大日本住友製薬株式会社, アルフレッサファーマ株式会社

7月6日(金) 12:30～13:30 D会場

司会 大塚頌子(岡山大学大学院発達神経病態学(小児神経科))
 小児科領域における clobazam の臨床
 村上貴孝(中野こども病院診療部長)

ランチョンセミナー 8：グラクソ・スミスクライン株式会社

7月6日(金) 12:30～13:30 E会場

司会 根津敦夫(横浜市立大学附属市民総合医療センター小児総合医療センター)
 脳性麻痺児の変形とボツリヌス毒素治療について
 志村 司(広島県立身体障害者リハビリテーションセンター)

イブニングセミナー：ユーシービージャパン株式会社

7月6日（金） 18:00～19:00 E会場

司会 大塚頌子（岡山大学大学院発達神経病態学（小児神経科））
てんかんと行動・認知の障害
橋本俊顕（鳴門教育大学学校教育学部障害児教育講座）

夜間集会 1（社会活動委員会）

7月6日（金） 18:00～20:00 B会場

自立支援法施行後の重症児（者）地域支援

座長 北住映二（心身障害児総合医療療育センター）

- 1) 要医療ケアの在宅重症児者への支援の問題点と課題—通所における医療的ケアの在り方の問題も含めて—
江川文誠（重症心身障害児施設ソレイユ川崎）
- 2) 障害者自立支援法施行下における障害児療育の在り方と小児神経科医の役割について—制度変更による障害児通園施設への影響と今後の課題—
宮田広善（姫路市総合福祉通園センター）
- 3) 児童福祉法改定の流れと自立支援法施行の中での、障害児療育施設の今後の在り方と其中での小児神経科医の役割—肢体不自由児施設、重症心身障害児施設の外来が「発達障害児」への支援の重要な場になってきている実態を踏まえて—
米山 明（心身障害児総合医療療育センター小児科）
- 4) 障害者自立支援法による新体系の施設（療養介護事業所）への移行—障害程度区分判定を含めた問題点—
樋口和郎（済生会明和病院・なでしこ）

夜間集会 2（薬事委員会）

7月6日（金） 18:00～20:00 C会場

脳性麻痺の薬物療法—ボツリヌス毒素療法を中心に—

座長 伊藤正利（滋賀県立小児保健医療センター小児科）
大澤真木子（東京女子医科大学小児科）

- 1) 小児下肢痙縮の治療指針
島袋智志（沖縄県立南部医療センター・こども医療センター）
- 2) 脳性麻痺の薬物療法ガイドライン—文献レビュー—
舟塚 真（東京女子医科大学小児科）
- 3) 重症脳性麻痺児のボツリヌス毒素療法
井合瑞江（神奈川県立こども医療センター神経内科）
- 4) 脳性麻痺に対するボツリヌス毒素療法の適応と安全性
根津敦夫（横浜市立大学附属市民総合医療センター小児総合医療センター）

公開シンポジウム

7月7日（土） 13:00～16:00 A会場

発達障害の新たな展開—脳機能の観点から療育・臨床へ—

コーディネータ 田中勝治（砂子療育園小児神経科）
西牧謙吾（国立特別支援教育総合研究所）

- 1) 注意欠陥/多動性障害（AD/HD）への心理社会的治療—ペアレントトレーニングを中心に—
岩坂英巳（奈良教育大学特別支援教育研究センター）
- 2) 統合保育における発達障害児の現状
里見恵子（大阪府立大学）
- 3) 発達障害研究の潮流
谷池雅子（大阪大学子どものこころの分子統御機構研究センター）
- 4) 特別支援教育と脳科学
西牧謙吾（国立特別支援教育総合研究所）

- 5) 軽度発達障害と学習について
若宮英司 (藍野大学医療保健学部)

プレコングレスセミナー：ニコレー・バイオメディカル・ジャパン株式会社

7月4日(水) 18:30～21:00 E会場

The new frontier of EEG/CFM brain monitoring in the NICU

司会 奥村彰久 (順天堂大学小児科)

- 1) Ingmar Rosen (Professor in Clinical Neurophysiology, Department of Clinical Neurophysiology, University Hospital, Lund, Sweden)
- 2) Lena Hellstrom-Westas (Senior Consultant, NICU, Department of Pediatrics, University Hospital Lund, Sweden)

サテライトシンポジウム 1 (小児重症筋無力症研究会)

7月7日(土) 13:30～16:30 D会場

世話人 林 正俊, 四宮範明, 野村芳子

- 1) 小児重症筋無力症の内科的治療
野村芳子¹, 林 正俊², 四宮範明³
(瀬川小児神経学クリニック¹, 市立宇和島病院小児科², 東邦大学大橋病院小児科³)
- 2) 内視鏡下拡大胸腺摘出術
城戸哲夫 (大阪警察病院呼吸器外科)
- 3) MuSK 抗体陽性 MG と Dok-7 先天性筋無力症
本村政勝 (長崎大学神経内科)

サテライトシンポジウム 2 (ジストニアシンポジウム)

7月7日(土) 13:00～18:00 E会場

世話人 瀬川昌也 (瀬川小児神経学クリニック)

- 1) 大脳基底核の神経回路とその働き
南部 篤 (自然科学研究機構生理学研究所)
- 2) ジストニアにみる共収縮 (cocontraction) の神経生理学
高草木薫 (旭川医科大学生理学)
- 3) 大脳基底核下降性出力系
中野勝磨 (三重大学解剖学)
- 4) 神経生化学からみた dopamine neuron の発達
新宅治夫 (大阪市立大学大学院発達小児医学)
- 5) 小児期発症の dystonia とその特徴
瀬川昌也 (瀬川小児神経学クリニック)
- 6) 成人発症の dystonia とその特徴
梶 龍児 (徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部感覚情報医学講座
神経情報医学分野)
- 7) 定位脳手術と深部脳刺激とその神経科学
横地房子 (都立神経病院神経内科)

第1日目 A会場

- 8:50 ~ 9:00 開会式
- 9:00 ~ 9:30 会長講演 (S73)
 けいれん重積が成熟脳と未熟脳に与える影響の差異について
 座長 島田司巳 (身体障害者更正施設滋賀県むれやま荘 (滋賀医科大学名誉教授))
 講演 山野恒一 (大阪市立大学大学院発達小児医学)
- 9:30 ~ 10:20 基調講演 1 (S74)
 神経疾患における脳内レドックスの解析とその役割
 座長 衛藤義勝 (東京慈恵会医科大学小児科)
 講演 植田勇人 (宮崎大学臨床神経科学講座精神医学分野)
- 10:20 ~ 11:10 特別講演 1 (S76)
 脳と身体の時計機構
 座長 松尾雅文 (神戸大学大学院成育医学講座小児科学)
 講演 岡村 均 (神戸大学大学院脳科学講座)
- 11:10 ~ 12:10 招待講演 1 (S78)
 Tourette syndrome and obsessive compulsive disorder
 座長 飯沼一宇 (石巻赤十字病院)
 講演 Paul Lombroso (Yale University School of Medicine, New Haven, Connecticut, USA)
- 13:30 ~ 14:30 招待講演 2 (S79)
 Mechanisms of injury and plasticity in the developing brain
 座長 三池輝久 (熊本大学大学院小児発達学分野)
 講演 Michael V Johnston (Departments of Neurology and Pediatrics, Kennedy Krieger Institute and Johns Hopkins University School of Medicine, Baltimore, Maryland, USA)
- 14:30 ~ 15:10 シンポジウム 1 関連招待講演 (韓日交流 1) (S81)
 Herpes simplex encephalitis in Korea
 座長 桃井真里子 (自治医科大学小児科学)
 講演 Dong Wook Kim (Department of Pediatrics, Clinical Research Center, Inje University College of Medicine & Ilsan Paik Hospital, Goyang, Gyeonggi, Korea)
- 15:10 ~ 17:30 シンポジウム 1 (S90)
 急性脳症の新分類—けいれん重積型の概念・病態・治療
 座長 水口 雅 (東京大学大学院小児医学)
 塩見正司 (大阪市立総合医療センター小児救急科)
- 1) 急性脳症の分類とけいれん重積型
 水口 雅 (東京大学大学院小児医学)
 - 2) けいれん重積型急性脳症の概念とテオフィリンの関与
 塩見正司 (大阪市立総合医療センター 小児救急科)
 - 3) けいれん重積型急性脳症における頭部画像所見 (MRI, MRS)
 高梨潤一 (亀田メディカルセンター小児科)
 - 4) 前頭葉を主として障害する乳幼児急性脳症 (AIEF) における頭部画像所見 (SPECT を中心に)
 山内秀雄 (獨協医科大学小児科)

- 5) サイトカインからみたけいれん重積型急性脳症の病態
市山高志 (山口大学大学院小児科学)
- 6) チトクローム c からみた痙攣重積型急性脳症の病態
細矢光亮 (福島県立医科大学小児科)
- 7) 治療 (テオフィリン関連けいれんを中心に)
吉川秀人 (宮城県立こども病院神経科)

第1日目 B会場

10:20 ~ 11:20 てんかん・けいれん 1 (S137)

座長 山磨康子 (岡山県立大学保健福祉学部保健福祉学科)
田辺卓也 (市立枚方市民病院小児科)

- O-001 熱性けいれんの遺伝的因子の検討: IL-10 は熱性けいれん感受性を減弱する
○石崎義人¹, 吉良龍太郎¹, 福田光成², 鳥巢浩幸¹, 實藤雅文¹, 岩山真理子¹, 由茅直子¹, 原 寿郎¹
九州大学大学院成長発達医学分野 (小児科)¹, 愛媛大学小児科²
- O-002 川崎病が熱性けいれんを起こしにくいのは何故か—サイトカインについての検討—
○久保田雅也, 豊泉 愛, 鈴木里伊奈, 小出彩香
都立八王子小児病院小児内科
- O-003 熱性けいれんの日内変動
○荻原正明¹, 白川修一郎², 宮島 祐³, 武隈孝治³, 星加明德³
荻原医院¹, 国立精神・神経センター精神保健研究所老人保健研究室², 東京医科大学小児科学³
- O-004 Rolandic discharge を認めた熱性けいれん既往児のてんかん発症に関する前方視的検討— RD の出現頻度はてんかん発症に關与するか—
○畑 園子, 金村英秋, 畠山和男, 相原正男
山梨大学小児科
- O-005 UNC93B1 遺伝子は複雑型熱性けいれん感受性に関係する
○吉良龍太郎, 石崎義人, 鳥巢浩幸, 實藤雅文, 岩山真理子, 由茅直子, 原 寿郎
九州大学大学院成長発達医学分野 (小児科)
- O-006 日本人における熱性けいれん発症と候補遺伝子多型との関連
○中山純子¹, 岩崎信明¹, 浜野建三², 中原智子³, 太田正康⁴, 堀米ゆみ⁵, 新 健治¹, 佐藤秀郎¹, 松井 陽⁵, 有波忠雄⁶
茨城県立医療大学附属病院小児科¹, 北茨城市立総合病院小児科², 県西総合病院小児科³, 取手協同病院小児科⁴, 筑波大学臨床医学系小児科⁵, 同 大学院人間総合科学研究科 遺伝医学⁶

11:20 ~ 12:10 てんかん・けいれん 2 (S138)

座長 根来民子 (岡崎女子短期大学人間福祉学科)
鈴木保宏 (大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科)

- O-007 月齡 4 ヶ月未満の乳児期早期発症てんかんの臨床像 第1報: 4 ヶ月未満の臨床像
○鈴木基正¹, 加藤 徹¹, 早川文雄¹, 糸見和也², 三浦清邦³, 城所博之⁴, 久保田哲夫⁴, 奥村彰久⁵, 深沢達也⁶, 丸山幸一⁷, 近藤容子⁸, 夏目 淳⁸, 渡邊一功⁹
岡崎市民病院小児科¹, あいち小児保健総合医療センター神経科², 愛知県心身障害者コロニー中央病院小児神経科³, 安城更生病院小児科⁴, 順天堂大学小児科⁵, 名古屋記念病院小児科⁶, 名古屋第一赤十字病院小児科⁷, 名古屋大学小児科⁸, 愛知淑徳大学医療福祉学部⁹

O-008 月齢4ヵ月未満の乳児期早期発症てんかんの臨床像 第2報：4ヵ月以降の臨床像
 ○深沢達也¹, 鈴木基正², 糸見和也³, 三浦清邦⁴, 城所博之⁵, 久保田哲夫⁵, 加藤 徹², 早川文雄², 奥村彰久⁶, 丸山幸一⁷, 近藤容子⁸, 夏目 淳⁸, 渡邊一功⁹
 名古屋記念病院小児科¹, 岡崎市民病院小児科², あいち小児保健総合医療センター神経科³, 愛知県心身障害者コロニー中央病院小児神経科⁴, 安城更生病院小児科⁵, 順天堂大学小児科⁶, 名古屋第一赤十字病院小児科⁷, 名古屋大学小児科⁸, 愛知淑徳大学医療福祉学部⁹

O-009 ARX 遺伝子ポリアラニン伸長変異による早期乳児てんかん性脳症の1例
 ○植田佑樹¹, 植竹公明¹, 末田慶太郎², 江川 潔², 朝比奈直子², 白石秀明², 加藤光広³, 斉藤伸治²
 帯広厚生病院小児科¹, 北海道大学大学院小児科学², 山形大学小児医科学³

O-010 West 症候群に対する ACTH 治療の当施設における長期予後とその予後因子
 ○松本葉子¹, 萩野谷和裕¹, 石飛真美子¹, 福與なおみ¹, 植松 貢¹, 小林朋子¹, 北村太郎^{1,2}, 富樫紀子^{1,3}, 横山浩之¹, 飯沼一字⁴, 土屋 滋¹
 東北大学小児科¹, 仙台市立病院小児科², 重症心身障害児施設エコー療育園³, 石巻赤十字病院⁴

O-011 West 症候群に対する短期隔日 ACTH 療法を取り入れた段階的治療の長期予後の検討
 ○植田 仁^{1,2}, 今井克美^{2,3}, 沖永剛志^{2,3}, 下野九里子^{2,3}, 鈴木保宏^{2,4}, 鳥邊泰久^{2,4}, 岡岡太郎^{2,5}, 田川哲三^{2,6}, 安部治郎^{2,7}, 荒井 洋^{2,8}, 小野次朗^{2,9}, 永井利三郎^{2,10}
 大阪府立急性期・総合医療センター¹, 大阪大学小児神経共同研究グループ², 大阪大学小児科³, 大阪府立母子保健総合医療センター 小児神経科⁴, 市立豊中病院小児科⁵, 大阪厚生年金病院小児科⁶, 県立西宮病院小児科⁷, 森之宮病院小児神経科⁸, 和歌山大学教育学部障害児教育学講座⁹, 大阪大学保健学科生命育成看護科学¹⁰

12:20 ~ 13:20 ランチョンセミナー 1：グラクソ・スミスクライン株式会社…………… (S114)
 本邦におけるてんかんの薬物療法—現状と将来展望—
 司会 藤原建樹 (静岡てんかん・神経医療センター)
 講演 大澤真木子 (東京女子医科大学小児科)

13:30 ~ 14:10 教育講演 1 …………… (S84)
 小児神経疾患とサイトカイン
 座長 大野耕策 (鳥取大学脳神経小児科)
 講演 市山高志 (山口大学大学院小児科学)

14:30 ~ 16:20 ワークショップ 1…………… (S101)
 新生児けいれんの診断と治療
 座長 新島新一 (順天堂大学附属練馬病院小児科)
 渡邊一功 (愛知淑徳大学医療福祉学部医療貢献学科)
 1) 新生児けいれんの診断と治療の問題点
 久保田哲夫 (安城更生病院小児科)
 2) 新生児発作の症状型分類の新しい試み
 奥村彰久 (順天堂大学小児科)
 3) 新生児けいれんに対するフェノバルビタール静注の有効性
 河田 興¹, 伊藤 進² (香川大学附属病院総合周産期母子医療センター新生児部¹, 同 小児科²)
 4) 新生児けいれんの薬物療法の現状と治療指針の提案
 山本 仁 (聖マリアンナ医科大学小児科)

16:20 ~ 17:20 新生児 1 …………… (S142)
 座長 奥村彰久 (順天堂大学小児科)
 山本 仁 (聖マリアンナ医科大学小児科)

- O-012** 当周産期センターにおける極低出生体重児の修正1歳半における発達予後
○高田栄子, 奈倉道明, 星野恭子, 田村正徳
埼玉医科大学総合医療センター小児科
- O-013** 早産児晩期循環不全による中枢神経障害: 2. 神経学的長期予後の検討
○光藤伸人, 木原美奈子
京都第一赤十字病院小児科, 総合周産期母子医療センター NICU
- O-014** 一絨毛膜双胎一児死亡生存児2例における頭部MRI所見の検討
○伊藤美春, 大江英之, 久保田哲夫, 城所博之
安城更生病院小児科
- O-015** 低酸素性虚血性脳症(HIE)における生後の脳内酸素化状態の変化について
○西田智子¹, 難波正則¹, 河田真由美¹, 小西行彦¹, 大久保賢介¹, 日下 隆², 今井 正¹, 磯部健一¹, 伊藤 進¹
香川大学小児科¹, 同 総合周産期母子医療センター²
- O-016** Wavelet 解析による新生児けいれん発作時脳波の検討
○平澤恭子¹, 小保内俊雅², 楠田 聡², 小西行郎³, 大澤真木子¹
東京女子医科大学小児科¹, 同 母子総合センター 新生児部門², 同 乳児行動発達学³
- O-017** 両側基底核視床病変を有する児の新生児期閃光視覚誘発電位の検討
○加藤 徹¹, 鈴木基正¹, 早川文雄¹, 渡邊一功²
岡崎市民病院小児科¹, 愛知淑徳大学医療福祉学部²

第1日目 C会場

- 10:20 ~ 11:20** 感染・免疫1 (S145)
座長 吉川秀人 (宮城県立こども病院神経科)
藤井克則 (千葉大学大学院小児病態学)
- O-018** インフルエンザ脳症に罹患した27例の検討
○栗原まな^{1,2}, 小萩沢利孝^{1,2}, 矢嶋 幹¹, 高橋佳代子^{1,2}, 衛藤義勝²
神奈川県総合リハビリテーションセンター小児科¹, 東京慈恵会医科大学小児科²
- O-019** インフルエンザ関連脳症以外の脳症の臨床像
○奥村彰久^{1,2}, 城所博之³, 久保田哲夫³, 鈴木基正⁴, 倉橋宏和², 夏目 淳², 渡辺一功⁵, 森島恒雄⁶
順天堂大学小児科¹, 名古屋大学小児科², 安城更生病院小児科³, 岡崎市民病院小児科⁴, 愛知淑徳大学医療福祉学部⁵, 岡山大学小児科⁶
- O-020** サイトカイン脳症における血漿交換療法の問題点
○愛波秀男, 平野恵子, 渡辺誠司, 奥村良法
静岡県立こども病院神経科
- O-021** 急性壊死性脳症における早期ステロイド投与の有効性
○安部信平¹, 奥村彰久¹, 水口 雅², 城所博之³, 細矢光亮⁴, 愛波秀男⁵, 山本 仁⁶, 前垣義弘⁷, 田辺卓也⁸, 野田映子⁹
順天堂大学小児科¹, 東京大学大学院小児医学², 安城更生病院小児科³, 福島県立医科大学小児科⁴, 静岡県立こども病院小児科⁵, 聖マリアンナ医科大学小児科⁶, 鳥取大学脳神経小児科⁷, 枚方市民病院小児科⁸, 名古屋第二赤十字病院小児科⁹
- O-022** 感染に関連して発症した非ヘルペス性辺縁系脳症小児例6例の検討
○田中 学¹, 日暮憲道¹, 吉成 聡¹, 南谷幹之², 高橋幸利³, 浜野晋一郎¹
埼玉県立小児医療センター神経科¹, 同 保健発達部², 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科³

O-023 若年女性に好発する急性非ヘルペス性脳炎 (acute juvenile female non-herpetic encephalitis: AJFNHE) に類似した麻疹脳炎の1例

○野々田豊¹, 岩崎俊之¹, 武井研二^{1,2}, 細田のぞみ^{1,2}, 白井宏幸^{1,3}, 友田明美⁴, 高橋幸利⁵, 石井正浩¹
北里大学小児科¹, 相模原療育園², 相模台病院小児科³, 熊本大学大学院小児発達社会学⁴, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科⁵

11:20 ~ 12:10 感染・免疫2 (S148)

座長 高梨潤一 (亀田メディカルセンター小児科)
木村清次 (横浜療育医療センター)

O-024 一過性脳梁膨大部病変を有する脳炎・脳症の多施設症例調査

○多田弘子¹, 吉川秀人⁴, 山内秀雄³, 高梨潤一²
千葉大学大学院小児病態学¹, 亀田メディカルセンター小児科², 獨協医科大学小児科³, 宮城県立こども病院神経科⁴

O-025 脳梁病変を呈する急性脳症の臨床的特徴

○早川文雄¹, 中田智彦¹, 鈴木基正¹, 加藤 徹¹, 奥村彰久²
岡崎市民病院小児科¹, 順天堂大学小児科²

O-026 短いけいれんで発症した「二相性けいれんと遅発性拡散能低下を呈する急性脳症」の症例検討

○長 佳美¹, 山内秀雄², 吉川秀人⁷, 辻 雅弘⁶, 加藤光広⁵, 後藤裕介⁴, 山本克哉³, 高梨潤一¹
亀田メディカルセンター小児科¹, 獨協医科大学小児科², 仙台市立病院小児科³, 山梨大学小児科⁴, 山形大学小児科⁵, 神戸市立中央市民病院小児科⁶, 宮城県立こども病院神経科⁷

O-027 急性脳症を来した症例の基礎疾患に関する研究：けいれん重積型脳症は基礎疾患を持つことが多い

○前垣義弘, 井上岳彦, 斎藤義朗, 杉浦千登勢, 上野 誠, 近藤章子, 大野耕策
鳥取大学脳神経小児科

O-028 特異な脳炎・脳症後てんかんの一群 / 頻回の痙攣を伴う脳炎 / AERRPS に関する全国調査

○佐久間啓¹, 粟屋 豊², 塩見正司³, 山内秀雄⁴
国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科¹, 聖母病院小児科², 大阪市立総合医療センター小児救急科³, 獨協医科大学小児科⁴

12:20 ~ 13:20 ランチョンセミナー2：ジェンザイム・ジャパン株式会社..... (S115)
ポンペ病 (糖原病 II 型) 治療の最前線

司会 大野耕策 (鳥取大学脳神経小児科)
講演 田中あけみ (大阪市立大学大学院発達小児医学)

13:30 ~ 14:30 てんかん・けいれん3 (S151)

座長 林 北見 (東京女子医科大学八千代医療センター発達小児科)
皆川公夫 (道立小児総合保健センター内科)

O-029 良性乳児痙攣に対する少量 carbamazepine 療法

○末永尚子, 市山高志, 松藤博紀, 梶本まどか, 松原知代, 古川 漸
山口大学大学院小児科学

O-030 難治性てんかんに対するスルチアムの効果

○宮嶋智子, 藤井達哉, 木村暢佑, 三国貴康, 伊藤正利
滋賀県立小児保健医療センター小児科

O-031 難治性てんかんにおけるガバペンチンの短期効果について

○石津棟暎
国立病院機構熊本再春荘病院小児科

- O-032** 抗てんかん薬としてクロキサゾラムを投与した 39 例の検討
○木村暢佑, 藤井達哉, 宮嶋智子, 三国貴康, 伊藤正利
滋賀県立小児保健医療センター
- O-033** 小児てんかんに対するミダゾラム点鼻投与の有効性と薬物動態に関する検討
○九鬼一郎¹, 川脇 壽¹, 大場志保子¹, 岡崎 伸¹, 富和清隆¹, 石川順一², 山室美穂²,
外川正生², 塩見正司²
大阪市立総合医療センター小児神経内科¹, 同 小児救急科²
- O-034** クロバザム副作用発現と薬物代謝酵素 CYP2C19 遺伝子多型
○下郷幸子¹, 前山克博², 三橋隆行¹, 小崎健次郎¹, 高橋孝雄¹
慶應義塾大学小児科¹, さいたま市立病院小児科²

14:30 ~ 15:20 **English Session 1** (S131)

座長 伊藤正利 (滋賀県立小児保健医療センター)
Paul Lombroso (Yale University School of Medicine, New Haven, Connecticut, USA)

- E-001** Risk factors of brain injury related to neonatal hypoglycemia
○Hesham Montaser, Yoshihiro Maegaki, Kousaku Ohno
Division of Child Neurology, Institute of Neurological Sciences, Faculty of Medicine, Tottori University
- E-002** Expression of interleukin-1 β and interleukin-6 in the rat hippocampus after kainic acid-induced status epilepticus
○Satoru Sakuma, Sanae Otani, Toshiaki Yokoi, Hideji Hattori, Osamu Matsuoka, Tsunekazu Yamano
Department of Pediatrics, Osaka City University Graduate School of Medicine
- E-003** Dravet syndrome (DS)—A review based on the Tokyo Women's Medical University series of 102 cases
○Masako Sakauchi, Hirokazu Oguni, Yoshiko Hirano, Makiko Osawa
Department of Pediatrics, Tokyo Women's Medical University
- E-004** Molecular mechanism of loss-of-function for SCN1A mutations associated with severe myoclonic epilepsy in infancy
○Iori Ohmori¹, Mamoru Ouchida²
Departments of Cellular Physiology¹ and Molecular Genetics², Okayama University

15:20 ~ 16:20 **てんかん・けいれん 4** (S154)

座長 藤原建樹 (国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター)
金澤 治 (埼玉医科大学神経精神科・心療内科)

- O-035** 熱性痙攣の SCN1A 遺伝子異常
○大内田守¹, 大野順子², 大守伊織³, 服部旬里², 眞庭 聡⁴, 御牧信義⁵, 三宅 進⁶,
大塚頌子²
岡山大学大学院分子遺伝学¹, 同 発達神経病態学², 同 細胞生理学³, 松山赤十字
病院⁴, 倉敷成人病センター⁵, 香川県立中央病院小児科⁶
- O-036** SCN1A 遺伝子変異 I1616T の臨床型
○服部旬里¹, 御牧信義², 大守伊織³, 大野順子¹, 大内田守⁴, 大塚頌子¹
岡山大学小児神経科¹, 倉敷成人病センター², 岡山大学大学院細胞生理学³, 同 分子
遺伝学⁴
- O-037** 電位依存性 Na⁺ チャンネル SCN1A 異常をもつ部分てんかんに関する研究
○四家達彦¹, 藤原建樹¹, 下村次郎¹, 久保田裕子¹, 高橋幸利¹, 井上有史¹, 山川和弘²
国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター¹, 理化学研究所脳センター神経遺伝チー
ム²
- O-038** ミオクロニー失立発作てんかん (MAE) の長期予後と危険因子
○岡成和夫, 浜田優美, 内山伸一, 是松聖悟, 前田知己, 佐藤圭右, 泉 達郎
大分大学脳・神経機能統御講座 (小児科)

- O-039** 脱力・ミオクロニー症状を呈する部分発作の脳波および脳機能画像の検討
 ○田中智子¹, 須貝研司¹, 遠藤雄策¹, 大澤麻記¹, 小牧宏文¹, 中川栄二¹, 佐々木征行¹, 大槻泰介²
 国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科¹, 同 脳神経外科²

- O-040** 陰性運動野発作の症状, 脳波, 治療
 ○須貝研司, 大澤麻記, 小牧宏文, 中川栄二, 佐々木征行
 国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科

16:20 ~ 17:10 てんかん・けいれん 5 (S157)

座長 遠山 潤 (国立病院機構西新潟中央病院)
 星田 徹 (奈良県立五條病院脳神経外科)

- O-041** 前頭葉焦点を認めた小児期発症てんかんの病態に関する研究
 ○長尾ゆり, 木村一恵, 八森 啓, 瀬川昌己, 野村芳子, 瀬川昌也
 瀬川小児神経学クリニック

- O-042** 染色体部分欠失および過剰症における難治てんかんの臨床的検討
 ○岡崎 伸¹, 川脇 壽¹, 九鬼一郎¹, 大場志保子¹, 富和清隆¹, 石川順一², 山室美穂², 外川正生², 塩見正司²
 大阪市立総合医療センター小児神経内科¹, 同 小児救急科²

- O-043** 視床下部過誤腫に対する定位的温熱凝固術
 ○増田 浩, 亀山茂樹
 国立病院機構西新潟中央病院てんかんセンター脳神経外科

- O-044** 小児難治性てんかんの外科治療前後の行動変化
 ○松尾光弘, 松坂哲應, 本山和徳
 長崎県立こども医療福祉センター小児科

- O-045** てんかんの高次脳機能の解析
 ○藤木靖子, 原井朋美, 宮 一志, 影山隆司, 本郷和久, 宮脇利男
 富山大学小児科

17:10 ~ 18:00 てんかん・けいれん 6 (S159)

座長 森本武彦 (愛媛県立子ども療育センター)
 椎原弘章 (あしかがの森足利病院小児科)

- O-046** EL マウス海馬における抗酸化活性: てんかん原性獲得に対するグルタチオンの影響
 ○川上康彦¹, 村島善也², 桑原健太郎³, 藤田武久³, 藤野 修³, 福永慶隆³
 日本医科大学多摩永山病院小児科¹, 東京都精神医学総合研究所², 日本医科大学小児科³

- O-047** 幼弱ラットにおける温熱誘発痙攣の痙攣準備性に与える IL-1 β の影響
 ○福田光成¹, 篠永知耶¹, 森本武彦², 鈴木由香³
 愛媛大学小児科¹, 愛媛整肢療護園², Strong Epilepsy Center³

- O-048** CSWS 患児における臨床脳波所見と前頭前野の成長との関連— 3-D MRI による前方視的検討—
 ○金村英秋, 畠山和男, 相原正男
 山梨大学小児科

- O-049** パルプロ酸のアミラーゼ, リパーゼ活性に及ぼす影響
 ○前田優一, 下山 仁, 金村英秋, 相原正男
 山梨大学小児科

- O-050** パルプロ酸による薬剤性 Fanconi 症候群の 3 例
 ○三國貴康, 木村暢佑, 宮嶋智子, 藤井達哉, 伊藤正利
 滋賀県立小児保健医療センター小児科

第1日目 D会場

- 10:20 ~ 11:10 代謝・変性・脱髄 1 (S162)
 座長 古賀靖敏 (久留米大学小児科)
 山口清次 (島根大学小児科)
- O-051 **Cutis laxa・厚脳回を伴う先天性グリコシル化異常症の1例**
 ○岡西 徹¹, 斎藤義朗¹, 湯浅 勲², 上野 誠¹, 福田千佐子³, 前垣義弘¹, 富田 豊³,
 大野耕策¹
 鳥取大学脳神経小児科¹, 同 法医学², 同 保健学科病態検査学講座³
- O-052 **サル大脳における cytochrome oxidase の分布—ミトコンドリア病の1モデルとして—**
 ○小崎寛子
 国立印刷局
- O-053 **MELAS の L- アルギニン療法における医師主導治験—インフラ整備, プロトコールとその問題点—**
 ○古賀靖敏, 八ッ賀秀一, 片山幸樹, 秋田幸大
 久留米大学小児科
- O-054 **グルタル酸尿症 1 型におけるタンデムマス・スクリーニング, およびカルニチン投与後の有機酸, 血清アシルカルニチンの変化**
 ○永田映子¹, 熊谷公明^{1,2}, 衛藤義勝², 北川照男³, 重松陽介⁴
 聖テレジア会小さき花の園¹, 東京慈恵会医科大学小児科², 東京都予防医学協会³,
 福井大学小児科⁴
- O-055 **グリシン脳症 (非ケトーシス型高グリシン血症) の新しい酵素診断法と遺伝子診断法の開発**
 ○呉 繁夫
 東北大学大学院遺伝病学分野
- 11:10 ~ 12:10 代謝・変性・脱髄 2 (S164)
 座長 乾 幸治 (いぬいこどもクリニック)
 鈴木康之 (岐阜大学医学教育開発研究センター)
- O-056 **ろ紙血を用いたファブリー病診断の試み**
 ○中村公俊, 服部希世子, 三淵 浩, 遠藤文夫
 熊本大学大学院小児科学
- O-057 **DNA マイクロアレイを用いた GM1- ガングリオシドーシス神経変性機構の解明**
 ○難波栄二, 檜垣克美
 鳥取大学生命機能研究支援センター遺伝子探索分野
- O-058 **Pompe 病の構造生化学的研究**
 ○桜庭 均
 東京都臨床医学総合研究所
- O-059 **ムコ多糖症 II 型重症型と III 型における知能障害の臨床経過についての調査研究**
 ○田中あけみ¹, 澤田 智¹, 鈴木康之², 奥山虎之³, 山野恒一¹
 大阪市立大学大学院発達小児医学¹, 岐阜大学小児科², 国立成育医療センター遺伝診療科³
- O-060 **ライソゾーム病の脳内病変に対する細胞治療**
 ○澤田 智¹, 田中あけみ¹, 瀬戸俊之¹, 松田潤一郎², 難波栄二³, 山野恒一¹
 大阪市立大学大学院発達小児医学¹, 医薬基盤研究所実験動物開発研究室²,
 鳥取大学生命機能研究支援センター 遺伝子探索分野³
- O-061 **怠薬により精神・神経症状が出現した Wilson 病症例に関する検討**
 ○清水教一¹, 井上美沙子¹, 富士川善直¹, 水口浩一², 青木継稔¹
 東邦大学小児科学第二講座¹, 国立成育医療センター²

12:20 ~ 13:20 ランチョンセミナー 3: 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社…………… (S116)
睡眠覚醒調節におけるヒスタミン神経系の役割

司会 三池輝久 (熊本大学大学院小児発達学)
講演 裏出良博 (大阪バイオサイエンス研究所分子行動生物学部門)

13:30 ~ 14:20 電気生理 1 …………… (S167)
座長 荒木 敦 (関西医科大学滝井病院小児科)
相原正男 (山梨大学小児科)

O-062 ウィリアムズ症候群における顔認知

○中村みほ¹, 稲垣真澄², 渡辺昌子³, 水野誠治⁴, 熊谷俊幸⁴, 三浦清邦⁴, 松本昭子⁵,
宮崎修次⁵, 早川智恵美⁵, 鈴木淑子⁶, 平林 優⁴
愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所¹, 国立精神・神経センター精神保健研究所²,
自然科学研究機構生理学研究所³, 愛知県心身障害者コロニー中央病院小児神経科⁴,
同 こぼと学園⁵, 愛知県青い鳥医療福祉センター⁶

O-063 情動認知と情動性自律反応の関連性に関する研究—交感神経皮膚反応と近赤外線分光法による検討—

○山城 大, 青柳閣郎, 金村英秋, 加賀佳美, 反頭智子, 後藤裕介, 中村幸介, 相原正男
山梨大学小児科

O-064 健常者の運動学習過程における脳活動の NIRS による検討

○竜田庸平^{1,2}, 橋本俊顕^{2,5}, 津田芳見^{2,5}, 福本 礼⁴, 西村美緒^{5,6}, 藤井笑子⁵, 森 健治⁵,
宮崎雅仁⁵, 原田雅史³
鳴門山上病院リハビリテーション科¹, 鳴門教育大学大学院学校教育研究科障害児教育講座²,
徳島大学保健学科診療放射線技術学講座³, 同 ヘルスバイオサイエンス研究部小児医学分野⁴,
同 発生発達医学講座小児医学⁵, 徳島赤十字ひのみね医療センター⁶

O-065 胃電図を用いた慢性脳死, 脳死患者の胃電気活動の検討

○塩田直樹, 下野昌幸, 加藤絢子, 富岡志保, 高野健一
産業医科大学小児科

O-066 Panayiotopoulos 症候群における脳磁図棘波焦点の年齢による変化の検討

○齋藤なか¹, 上村孝則¹, 赤坂紀幸¹, 遠山 潤¹, 金澤 治²
国立病院機構西新潟中央病院小児科¹, 埼玉医科大学神経精神科²

14:20 ~ 15:00 脳外・血管障害 1 …………… (S170)
座長 田川哲三 (大阪厚生年金病院小児科)
森竹浩三 (島根大学脳神経外科)

O-067 もやもや病患者の高次脳機能障害と局所脳代謝異常との関連性—血行再建術による変化の検討

○細田千尋¹, 成相 直¹, 前原健壽¹, 百瀬俊也¹, 石井賢二², 松島善治^{1,2}, 大野喜久郎¹
東京医科歯科大学大学院脳神経外科学¹, 東京都立老人医療研究所²

O-068 水痘ワクチンは脳梗塞の危険性を軽減するか? 水痘帯状疱疹ウイルス感染後中大脳動脈視床線状体枝梗塞の神経線維腫症 I 型 2 例

○小杉雄二郎, 松塚敦子, 島田祐美, 高橋瑞穂, 是松聖悟, 末延聡一, 泉 達郎
大分大学脳・神経機能統御講座小児科学

O-069 ヒトヘルペスウイルス 6 型感染により抗カルジオリピン抗体が誘導され脳梗塞を発症した 1 例

○豊島光雄, 塗木雄一郎, 四俣一幸, 河野嘉文
鹿児島大学小児科

O-070 環椎軸椎回転性脱臼の臨床像

○松阪康弘, 池田英敏, 坂本博昭
大阪市立総合医療センター小児脳神経外科

- 15:00 ~ 15:50 奇形・染色体異常 1 (S172)**
 座長 富和清隆 (京都大学大学院遺伝カウンセラー・コーディネータユニット)
 柳川敏彦 (和歌山県立医科大学保健看護学部)
- O-071 著明な頭蓋内石灰化を伴う microcephaly with simplified gyral pattern (MSG) の1男児例**
 ○中村和幸, 加藤光広, 早坂 清
 山形大学発達生体防御学講座小児医科学
- O-072 Septo-optic-dysplasia 6 症例の検討**
 ○大場志保子, 九鬼一郎, 岡崎 伸, 川脇 壽, 富和清隆
 大阪市立総合医療センター小児神経内科
- O-073 22q11.2 微細重複症候群の3例**
 ○岡本伸彦
 大阪府立母子保健総合医療センター企画調査部
- O-074 難治性てんかん, 重度精神遅滞をきたす 1q44 欠失症候群の責任領域**
 ○黒澤健司¹, 小坂 仁², 井合瑞江², 蒔田芳男³, 林 深⁴, 井本逸勢⁴, 稲澤讓治⁴, 山下純正²
 神奈川県立こども医療センター遺伝科¹, 同 神経内科², 旭川医科大学小児科³, 東京医科歯科大学難治研分子細胞遺伝学⁴
- O-075 結節性硬化症 (TS) 4 例における腎血管筋脂肪腫 (R-AML)**
 ○末延聡一, 秋吉健介, 阿南亜紀, 曾根律子, 是松聖悟, 泉 達郎
 大分大学脳・神経機能統御講座小児科学
- 15:50 ~ 16:50 脳性麻痺・療育 1 (S174)**
 座長 落合幸勝 (都立北療育医療センター小児科)
 児玉和夫 (大阪発達総合療育センター)
- O-076 常同運動を利用した随意運動—レット症候群での検討—**
 ○呉 東進¹, 下川英子², 森 優子³, 小西 薫³, 小西行郎¹
 東京女子医科大学乳児行動発達学, JST/CREST¹, 埼玉療育園リハビリテーション科², さいたま市総合療育センターひまわり学園小児神経科³
- O-077 Motor Free Visual Perception Test-3 (MVPT) による脳性麻痺児の認知発達の解析**
 ○木村敦子, 河野エリ子, 小松友子, 青天目信, 加藤良美, 平井聡里, 鈴木典子, 荒井 洋
 森之宮病院小児神経科
- O-078 重度の身体障害者のためのスイッチ連動音楽キーボード**
 ○下川英子^{1,2}, 呉 東進^{3,4}, 小西行郎^{3,4}
 埼玉療育園リハビリテーション科¹, 埼玉県筋ジストロフィー協会黒浜訓練センター², 埼玉療育園小児神経科³, 東京女子医科大学乳児行動発達学⁴
- O-079 重度心身障害児(者)病棟における栄養サポートチーム (NST): 摂食・嚥下評価**
 ○小林 康子, 大村 清
 国立病院機構西多賀病院小児科
- O-080 大阪府における重症児・者の消化器・呼吸器合併症に対する外科治療の現状**
 ○荒井 洋¹, 松岡美保子²
 森之宮病院小児神経科¹, 大阪府健康福祉部障害保健福祉室²
- O-081 重症心身障害児で, head control の改善に伴い, 嚥下が改善しえた例の報告**
 ○神田豊子, 廣田陽代, 吉田菜穂子, 家森百合子
 聖ヨゼフ整肢園小児科

- 16:50 ~ 18:00 脳性麻痺・療育 2 (S177)
 座長 杉本健郎 (びわこ学園医療福祉センター)
 佐々木征行 (国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科)
- O-082 West 症候群 (IS) を発症した脳室周囲白質軟化症 (PVL) の長期予後に関する後方視的検討
 ○青天目信, 加藤良美, 平井聡里, 荒井 洋
 森之宮病院小児神経科
- O-083 外力が明瞭でない乳幼児虐待症候群 (不適切育児症候群)一患児の物語を読み取り, 支援を計るために一
 ○越智さと子¹, 高橋義男²
 道立小児総合保健センター小児脳神経外科¹, とまこまい脳神経外科病院小児脳神経外科
- O-084 道北・道東地域における二分脊椎症発症率の推移— 1981 ~ 2004 年
 ○宮本晶恵, 佐々木 彰, 福田郁江, 岡 隆治, 長 和彦
 道立旭川肢体不自由児総合療育センター小児科
- O-085 滋賀県における脳性麻痺の発生動向 (1977 ~ 2000) 出生体重別および在胎週数別検討
 ○鈴木順子¹, 藤井達哉², 宮嶋智子², 木村暢佑²,
 滋賀県立小児保健医療センターリハビリテーション科¹, 同 小児科²
- O-086 発達に障害を持つ児へのコミュニケーション支援—専門機関と養護学校の連携
 ○永沢佳純¹, 知念洋美¹, 古森一美², 宇井 円¹, 稲月幸子¹, 赤石正美¹, 太田令子¹,
 吉永勝訓¹
 千葉県千葉リハビリテーションセンター¹, 袖ヶ浦福祉センター²
- O-087 当センターにおける在宅医療の取り組み
 ○鳥邊泰久^{1,2}, 最上友紀子¹, 鈴木保宏¹
 大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科¹, 同 在宅医療支援室²
- O-088 Tonic spasm により大腿骨骨折を来したメンケス病の 1 例
 ○野村寿博^{1,2}, 下郷幸子², 三橋隆行², 山本敬一³, 高橋孝雄²
 国立病院機構埼玉病院小児科¹, 慶應義塾大学小児科², 済生会中央病院小児科³

第1日目 E 会場

- 10:20 ~ 11:10 発達障害 1 (S179)
 座長 小野次朗 (和歌山大学教育学部障害児教育学)
 高田 哲 (神戸大学保健学科)
- O-089 発達障害児の早期発見・支援に関する保健師の意識と役割
 ○高田 哲, 松田宣子
 神戸大学保健学科
- O-090 発達障害児の保育園訪問支援
 ○前田卿子, 塚越和子, 早川幸代
 静岡医療福祉センター小児神経科
- O-091 School AMPS (School version of the Assessment of Motor and Process Skills) を用いた発達障害児への就学支援
 ○林 優子
 県立広島大学保健福祉学部
- O-092 通常学級に所属する特別な支援を要する子どもの実態と乳幼児健診
 ○山口志麻^{1,2}, 高田 哲¹
 神戸大学保健学専攻¹, 神戸市立垂水養護学校²
- O-093 地域療育機関における療育相談の現状と課題—知的障害を伴わない発達障害児の受診状況からの検討—
 ○今枝正行
 名古屋市北部地域療育センター小児科

- 11:10 ~ 12:10 発達障害 2** (S183)
- 座長 小枝達也 (鳥取大学地域学部地域教育学科発達科学)
弓削マリ子 (京都府中丹西保健所)
- O-094 A市における発達障害の早期発見を視野に入れた1歳6カ月健診の見直しと保健所との連携システムの構築**
○細田のぞみ¹, 三浦寿男¹, 剣持 学², 武井研二¹, 砂押 渉³
相模原療育園¹, 北里大学小児科², すなおしこどもクリニック³
- O-095 5歳児健診による軽度発達障害児・早期発見の試み**
○宮崎雅仁^{1,2}, 藤井笑子², 森 健治², 橋本俊顕³, 香美祥二²
小児科内科三好医院¹, 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部小児医学²,
鳴門教育大学学校教育学部障害児教育講座³
- O-096 栃木県大田原市における5歳児健診の試み(第2報)**
○岩崎博之¹, 滝口慎一郎², 飯田和美², 渡辺浩史³, 下泉秀夫¹
国際医療福祉リハビリテーションセンターなす療育園¹, 国際医療福祉病院小児科²,
千葉西総合病院小児科³
- O-097 5歳児モデル健診受診児の1年後の検討**
○弓削マリ子, 全 有耳
京都府中丹西保健所
- O-098 就学支援を念頭においた5歳児発達相談の試み**
○林 隆¹, 金原洋治², 猪熊和代³, 小枝達也⁴
山口県立大学看護学部¹, かねはら小児科², いのくまこどもクリニック³, 鳥取大学
地域学部⁴
- O-099 肢体不自由児の心のケア 第一報: 肢体不自由養護学校におけるCBCLを用いた心のケアとその有用性**
○米山 明¹, 関塚奈保美², 北 道子³
心身障害児総合医療療育センター小児科¹, 筑波大学桐が丘養護学校², 国立精神・
神経センター精神保健研究所児童・思春期精神保健部³
- 12:20 ~ 13:20 ランチョンセミナー 4: 三菱ウェルファーマ株式会社**..... (S117)
- 小児神経疾患での抗酸化療法をめざして
司会 林 雅晴 (東京都神経科学総合研究所)
- 小児急性神経疾患と酸化ストレス
講演 山本 仁 (聖マリアンナ医科大学小児科)
- 慢性病態と酸化ストレス
講演 田沼直之 (東京都立府中療育センター小児科)
- 13:30 ~ 14:20 発達障害 3** (S186)
- 座長 山形崇倫 (自治医科大学小児科)
三浦清邦 (豊田市こども発達センター)
- O-100 広汎性発達障害を合併した脳性麻痺は脳室周囲白質軟化症(PVL)に頭頂葉萎縮を伴う**
○加藤良美, 木村敦子, 河野エリ子, 青天目信, 平井聡里, 鈴木典子, 荒井 洋
森之宮病院小児神経科
- O-101 広汎性発達障害を合併する脳性麻痺児の早期兆候について**
○小寺澤敬子, 中野加奈子, 宮田広善
姫路市総合福祉通園センター
- O-102 自閉性障害のHOXD遺伝子の解析—特に第2指, 第4指長比の短いグループにおいて—**
○杉江陽子¹, 杉江秀夫², 大澤純子¹, 福田冬季子², 平野浩一¹, 宮本 健¹, 大関武彦¹
浜松医科大学小児科¹, 浜松市発達医療総合センター²
- O-103 自閉症患者および母親の血中抗脳抗体の解析**
○本郷和久, 影山隆司, 宮 一志, 藤木靖子, 原井朋美, 宮脇利男
富山大学小児科

O-104 自閉症を伴う結節性硬化症患者の合併症検査

○三浦清邦¹, 熊谷俊幸¹, 宮 一志¹, 松本昭子², 宮崎修次², 早川知恵美², 水野誠司³, 鈴木淑子¹, 中村みほ⁴
愛知県心身障害者コロニー中央病院小児神経科¹, 同 こぼと学園², 同 中央病院小児内科³, 同 発達障害研究所治療学部⁴

14:20 ~ 15:00 発達障害 4 (S189)

座長 稲垣真澄 (国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部)
原 仁 (横浜市中部地域療育センター)

O-105 発達コホート研究における医師観察に関する検討—第1報：構造化された医師観察法とその有効性について—

○小枝達也^{1,2}, 関あゆみ^{1,2}, 竹内亜理子^{1,2}
鳥取大学地域学部地域教育学科¹, 科学技術振興機構社会技術研究開発センター²

O-106 広汎性発達障害と注意欠陥/多動性障害併存例の行動特性—CBCLを中心とした検討—

○佐藤益子¹, 口分田 政夫²
佛教大学教育学部臨床心理学科¹, びわこ学園医療福祉センター草津²

O-107 AD/HD における発作性脳波異常の検討

○安原昭博, 吉崎由香, 堀あいこ
安原こどもクリニック

O-108 睡眠障害を示す広汎性発達障害症例へのメラトニンの使用経験

○児玉真理子, 米山 明, 長瀬美香, 榎本省子, 村山恵子, 中谷勝利, 北住映二
心身障害児総合医療療育センター

15:00 ~ 15:50 発達障害 5 (S191)

座長 橋本俊顕 (鳴門教育大学学校教育学部障害児教育)
石崎朝世 (社発達協会王子クリニック)

O-109 表情認知課題における無表情刺激への反応—自閉症スペクトラム群と定型発達群の比較—

○高原光恵, 橋本俊顕, 津田芳見
鳴門教育大学障害児教育講座

O-110 集団式注意機能検査を用いた, 注意欠陥/多動性障害 (AD/HD) と AD/HD 症状を併存する広汎性発達障害 (PDD) の注意機能の差異について

○平林伸一¹, 大沼泰枝², 笛木 昇²,
長野県立こども病院神経科¹, 同 リハビリテーション科²

O-111 行為障害や犯罪を起こした軽度発達障害通院例の臨床的検討

○石崎朝世, 洲鎌倫子
(社発達協会王子クリニック)

O-112 学齢期の高機能自閉症児における認知行動発達に関する検討

○津田芳見¹, 橋本俊顕¹, 森 健治², 藤井笑子², 西村美緒², 福本 礼²
鳴門教育大学学校教育学部障害児教育¹, 徳島大学病院小児科²

O-113 アスペルガー障害者における青年期の基本的対人性障害の検討

○古荘純一¹, 松寄くみ子¹, 曾根美恵², 根本芳子³, 柴田玲子¹, 渡辺修一郎⁴, 佐藤弘之⁵, 久場川哲二⁶
青山学院大文学部教育学科¹, 白百合大学大学院², 太田総合病院³, 渡辺子どもクリニック⁴, 亀田総合病院新生児科⁵, 川崎市立病院精神科⁶

15:50 ~ 16:50 筋 1 (S193)

座長 竹島泰弘 (神戸大学大学院成育医学講座小児科学)
石川幸辰 (国立病院機構八雲病院)

O-114 Duchenne 型筋ジストロフィー 146 例におけるジストロフィン遺伝子異常と知能に関する検討

○八木麻理子¹, 西山敦史², 親里嘉展², 竹島泰弘^{2,3}, 小椋たみ子⁴, 松嶋隆二⁴, 松尾雅文^{2,3}
神戸大学大学院臨床薬効評価学¹, 同 大学院小児科学², 同 附属病院遺伝子診療部³, 同 文学部心理学⁴

- O-115** **Multiplex ligation-dependent probe amplification (MLPA) 法によるジストロフィン遺伝子エクソンの欠失, 重複診断**
 ○石川幸辰, 石川悠加
 国立病院機構八雲病院小児科
- O-116** **Duchenne 型筋ジストロフィーにおけるマイオスタチン遺伝子変異の同定**
 ○西山敦史¹, 竹島泰弘^{1,2}, 八木麻理子³, 親里嘉展¹, 起塚 庸¹, 栗野宏之¹, 松尾雅文^{1,2}
 神戸大学大学院小児科学¹, 同 医学部附属病院遺伝子診療部², 同 大学院臨床薬効評価学³
- O-117** **SIL1 変異による本邦 Marinesco-Sjögren 症候群 14 例の臨床病理学的特徴**
 ○岡田麻里¹, 遠藤雄策², 小牧宏文², 松坂哲應³, 埜中征哉¹, 林 由起子¹, 西野一三¹
 国立精神・神経センター神経研究所疾研第一部¹, 同 武蔵病院小児神経科², 長崎県立こども医療福祉センター小児神経科³
- O-118** **筋強直症候群の一家系**
 ○篠永知耶¹, 福田光成¹, 迫田俊一²
 愛媛大学小児科¹, 鹿児島大学病院神経内科²
- O-119** **小児皮膚筋炎に対する低用量ステロイドとメソトレキセートの併用療法**
 ○富永康仁, 星野奈津子, 新谷 研, 下野九理子, 沖永剛志, 永井利三郎, 大藪恵一
 大阪大学小児科

16:50 ~ 17:50 筋 2 (S196)

座長 吉岡三恵子 (神戸市総合療育センター)
 早坂 清 (山形大学発達生体防御学講座小児医科学)

- O-120** **福山型先天性筋ジストロフィーの神経筋接合部異常と筋分化遅延について**
 ○谷口真理子¹, 倉橋浩樹², 野口 悟³, 沖永剛志⁴, 三浦清邦⁵, 朴 成愛⁵, 熊谷俊幸⁵, 西野一三³, 大園恵一⁴, 埜中征哉³, 戸田達史¹
 大阪大学大学院臨床遺伝学¹, 藤田保健衛生大学総合医科学研究分子遺伝学², 国立精神・神経センター疾研第一部³, 大阪大学大学院小児科学⁴, 愛知県心身障害者コロニー中央病院小児神経科⁵
- O-121** **当院での福山型先天性筋ジストロフィーの長期的臨床経過**
 ○熊谷俊幸¹, 宮 一志¹, 三浦清邦¹, 松本昭子², 宮崎修次², 早川知恵美², 谷口真理子³
 愛知県心身障害者コロニー中央病院小児神経科¹, 同 こばと学園², 大阪大学大学院遺伝医学講座臨床遺伝学³
- O-122** **福山型先天性筋ジストロフィーの長期予後についての検討**
 ○牧野道子, 荒川とよ子, 武智信幸, 和田恵子, 長 博雪, 舟橋満寿子, 鈴木康之
 東京小児療育病院
- O-123** **脊髄性筋萎縮症の病態解析: SMN タンパクのリン酸化と安定性に関する研究**
 ○青木雄介, 深尾敏幸, 大西秀典, 折居建治, 近藤直実
 岐阜大学大学院小児病態学
- O-124** **Charcot-Marie-Tooth 病の遺伝子診断**
 ○阿部暁子, 木島一己, 早坂 清
 山形大学発達生体防御学講座小児医科学
- O-125** **髄液蛋白高値が持続した急性自律性感覚性運動性ニューロパチー (AASMN) の 1 例**
 ○東浦壮志¹, 岡崎 伸², 九鬼一郎², 大場志保子², 川脇 壽², 富和清隆²
 大阪市立総合医療センター小児血液腫瘍科¹, 同 小児神経内科²

第2日目 A会場

9:00 ~ 9:50 基調講演 2 (S75)
マトリックス細胞と脳の発生

座長 山野恒一 (大阪市立大学大学院発達小児医学)
講演 藤田哲也 (レイ・パストゥール医学研究センター)

9:50 ~ 12:10 シンポジウム 2 (S97)
脳形成の分子機構

座長 広常真治 (大阪市立大学大学院細胞機能制御学講座)
加藤光広 (山形大学発達生態防御学小児医科学)

- 1) 脳形成を制御する転写因子ネットワーク
影山龍一郎 (京都大学ウイルス研究所細胞生物学研究部門増殖制御学形成分野)
- 2) 滑脳症の分子機構の解明：神経細胞の遊走におけるモータータンパク質の制御
広常真治 (大阪市立大学大学院細胞機能制御学講座)
- 3) 神経細胞の細胞移動と形態変化：その分子機構と疾患への展望
佐藤 真^{1,2} (福井大学形態機能医科学講座組織細胞形態学・神経科学領域¹, 同 生命科学複合研究教育センター²)
- 4) 大脳皮質のパターンニングと視床一皮質ネットワークの形成機構
下郡智美 (理化学研究所脳科学総合研究センター臨界期機構研究グループ)

13:30 ~ 15:30 議事総会・優秀論文賞授賞式・ミニ講演

第2日目 B会場

9:50 ~ 10:30 ワークショップ 2 関連招待講演 (韓日交流 2) (S82)
New AEDs in childhood epilepsy

座長 廣瀬伸一 (福岡大学小児科)
講演 Ki Joong Kim (Division of Child Neurology, Department of Pediatrics, Seoul National University College of Medicine and Seoul National University Children's Hospital, Seoul, Korea)

10:30 ~ 12:20 ワークショップ 2 (S105)
Panayiotopoulos 症候群— underdiagnosed and underrecognized epileptic syndrome —

座長 小国弘量 (東京女子医科大学小児科)
大塚頌子 (岡山大学大学院発達神経病態学 (小児神経科))

- 1) Panayiotopoulos 症候群の臨床像と予後
平野嘉子, 小国弘量, 大澤真木子 (東京女子医科大学小児科)
- 2) Panayiotopoulos 症候群における重積例の臨床的検討
川脇 寿 (大阪市立総合医療センター小児神経内科)
- 3) 脳波分析から探る Panayiotopoulos 症候群の病態生理
吉永治美 (岡山大学大学院発達神経病態生理学 (小児神経科))
- 4) MEG から読み取れる発達病態生理— Panayiotopoulos 症候群焦点の変遷とローランドてんかんと比較—
金澤 治 (埼玉医科大学神経精神科)

12:30 ~ 13:30 ランチョンセミナー 5: ヤンセンファーマ株式会社…………… (S118)
 子どもの心の診療体制の構築について—発達障害/AD/HDを中心に—
 司会 星加明德 (東京医科大学小児科)
 講演 奥山真紀子 (国立成育医療センターこころの診療部部长)

18:00 ~ 20:00 夜間集会 1 (社会活動委員会) ……………(S123)
 自立支援法施行後の重症児者地域支援
 座長 北住映二 (心身障害児総合医療療育センター)
 1) 要医療ケアの在宅重症児(者)への支援の問題点と課題—通所における医療的ケアの在り方の問題も含めて—
 江川文誠 (重症心身障害児施設ソレイユ川崎)
 2) 障害者自立支援法施行下における障害児療育の在り方と小児神経科医の役割について—制度変更による障害児通園施設への影響と今後の課題—
 宮田広善 (姫路市総合福祉通園センター)
 3) 児童福祉法改定の流れと自立支援法施行の中での、障害児療育施設の今後の在り方と其中での小児神経科医の役割—肢体不自由児施設、重症心身障害児施設の外来が「発達障害児」への支援の重要な場になってきている実態を踏まえて
 米山 明 (心身障害児総合医療療育センター小児科)
 4) 障害者自立支援法による新体系の施設 (療養介護事業所) への移行—障害程度区分判定を含めた問題点—
 樋口和郎 (済生会明和病院・なでしこ)

第2日目 C会場

8:00 ~ 8:50 モーニング教育セミナー 1: 日本イーライリリー株式会社…………… (S112)
 自閉症と注意欠陥/多動性障害の診断と治療, そして指導
 司会 加我牧子 (国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部)
 講演 小枝達也 (鳥取大学地域学部地域教育学科)

9:50 ~ 10:40 感染・免疫 3 …………… (S199)
 座長 原 寿郎 (九州大学大学院成長発達医学分野小児科)
 細矢光亮 (福島県立医科大学小児科)

- O-126 小児期化膿性髄膜炎の過去 32 年間の検討
 ○小平隆太郎, 富尾則子, 荒川千賀子, 瀧上達夫, 藤田之彦, 大久保 修
 日本大学小児科
- O-127 細菌性髄膜炎における髄液 matrix metalloproteinase 9 (MMP-9) 値と他の髄液成分との関連について
 ○大野綾子, 有井直人, 寒竹正人, 井上成彰, 金子堅一郎
 順天堂大学浦安病院小児科
- O-128 亜急性脳症の臨床像
 ○奥村彰久^{1,2}, 城所博之³, 糸見和也⁴, 丸山幸一^{3,5}, 近藤容子², 糸見世子⁵, 植村直子², 渡辺一功⁶, 森島恒雄⁷
 順天堂大学小児科¹, 名古屋大学小児科², 安城更生病院小児科³, あいち小児保健医療総合センター小児科⁴, 名古屋第一赤十字病院小児科⁵, 愛知淑徳大学医療福祉学部⁶, 岡山大学小児科⁷
- O-129 麻疹ウイルス野外株の脳内持続感染によって脳炎をきたしたヌードマウスにおけるウイルス変異と神経病原性の関連について
 ○大谷早苗¹, 佐久間 悟¹, 徳原大介¹, 横井俊明¹, 石田 博², 瀬戸俊之³, 服部英司¹, 松岡 収¹, 山野恒一¹
 大阪市立大学大学院発達小児医学¹, 和泉市立病院小児科², 市立藤井寺市民病院小児科³

- O-130 エコーウイルス3型感染後に Bickerstaff 脳幹脳炎を発症した1例**
 ○小篠史郎¹, 木村重美¹, 池澤 誠¹, 野村恵子¹, 中村恭子¹, 松倉 誠², 三池輝久¹
 熊本大学大学院小児発達学¹, 崇城大学薬学部医療薬学薬物治療学²

10:40 ~ 11:30 感染・免疫4 (S202)

座長 高橋幸利 (国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター)
 四宮範明 (東邦大学医療センター大橋病院小児科)

- O-131 ポリオワクチン関連ポリオ様麻痺が疑われた1乳児例**
 ○朝比奈直子¹, 松波由貴子², 末田慶太郎¹, 縄手 満², 白石秀明¹, 香坂 忍¹,
 斉藤伸治¹

北海道大学大学院小児科学¹, KKR 札幌医療センター²

- O-132 日本人小児期発症重症筋無力患者の臨床症状および HLA タイプの特徴**
 ○四宮範明¹, 中村浩章¹, 中里純子¹, 富士川善直¹, 野村芳子², 瀬川昌也²
 東邦大学医療センター大橋病院小児科¹, 瀬川小児神経学クリニック²

- O-133 ラスムッセン症候群診断のための髄液中バイオマーカーの検討**
 ○高橋幸利, 久保田裕子, 山崎悦子, 二階堂弘輝, 大谷英之, 江川 潔, 池田浩子,
 西村成子, 角替央野, 藤原建樹
 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

- O-134 非定型的急性散在性脳脊髄炎 (ADEM) の2例**
 ○渡邊年秀, 皆川公夫
 北海道立小児総合保健センター小児科

- O-135 水痘罹患後に ADEM を認め、画像上小脳病変が遷延した6歳男児例**
 ○鍋谷まこと¹, 和田 浩¹, 玉井 普¹, 船戸正久¹, 岡崎 伸², 塩見正司²
 淀川キリスト教病院小児科¹, 大阪市立総合医療センター²

11:30 ~ 12:10 感染・免疫5 (S204)

座長 山内秀雄 (獨協医科大学小児科)
 久保田哲夫 (安城更生病院小児科)

- O-136 Human herpesvirus 6 脳症の頭部 MRI, 脳血流 SPECT 所見による臨床病型の分類**
 ○吉成 聡^{1,2}, 浜野晋一郎^{1,2}, 南谷幹之^{2,3}, 田中 学¹, 日暮憲道^{1,2}, 安部信平⁴,
 衛藤義勝²
 埼玉県立小児医療センター神経科¹, 東京慈恵会医科大学小児科², 埼玉県立小児医療
 センター保健発達部³, 順天堂大学小児科⁴

- O-137 当院における HHV6 関連脳症 5 例の臨床像**
 ○中村康子, 松本 浩, 瀧沢裕司, 小林 治
 防衛医科大学校小児科

- O-138 経過中に発疹を認めなかった「けいれん群発型 HHV-6 脳症」の1例**
 ○長澤哲郎¹, 水口浩一¹, 阿部裕一¹, 岡 明¹, 島田姿野²
 国立成育医療センター神経内科¹, 同 総合診療部²

- O-139 突発性発疹に伴うけいれん重積型急性脳症例と熱性けいれん重積症例との比較**
 ○石川順一, 山室美穂, 外川正生, 塩見正司
 大阪市立総合医療センター小児救急科

12:30 ~ 13:30 ランチョンセミナー6: 協和発酵工業株式会社 (S119)

バルプロ酸ナトリウムの副作用について
 司会 大澤真木子 (東京女子医科大学小児科)
 講演 山内俊雄 (埼玉医科大学)

18:00 ~ 20:00 夜間集会 2 (薬事委員会)(S127)

脳性麻痺の薬物療法ーボツリヌス毒素療法を中心にー

座長 伊藤正利 (滋賀県立小児保健医療センター)
大澤真木子 (東京女子医科大学小児科)

- 1) 小児下肢痙縮の治療指針
島袋智志 (沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)
- 2) 脳性麻痺の薬物療法ガイドラインー文献レビュー
舟塚 真 (東京女子医科大学小児科)
- 3) 重症脳性麻痺児のボツリヌス毒素療法
井合瑞江 (神奈川県立こども医療センター神経内科)
- 4) 脳性麻痺に対するボツリヌス毒素療法の適応と安全性
根津敦夫 (横浜市立大学附属市民総合医療センター小児総合医療センター)

第2日目 D会場

9:50 ~ 11:05 English Session 2 (S131)

座長 加我牧子 (国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部)

Michael V. Johnston (Johns Hopkins University School of Medicine, Baltimore, Maryland, USA)

E-005 Chronological standard levels of serum creatine kinase in Duchenne muscular dystrophy

○ Yo Okizuka¹, Yasuhiro Takeshima^{1, 2}, Mariko Yagi³, Atsushi Nishiyama¹, Yoshinobu Oyazato¹, Hiroyuki Awano¹, Masafumi Matsuo^{1, 2}

Department of Pediatrics, Kobe University Graduate School of Medicine¹, Department of Clinical Genetics, Kobe University Hospital², Department of Clinical Evaluation of Pharmacotherapy, Kobe University Graduate School of Medicine³

E-006 Dysphagia-gastroesophageal reflux complex: complications due to dysfunction of solitary tract nucleus-mediated vago-vagal reflex

○ Yoshiaki Saito¹, Akiko Kondo¹, Yuri Chikumar², Kousaku Ohno¹

Division of Child Neurology, Institute for Neurological Sciences, Faculty of Medicine, Tottori University¹, Department of Pediatrics and Pediatric Neurology, Yokohama Ryo-iku Medical Center²

E-007 Brain perfusion patterns in pediatric diphenylarsenic acid poisoning cases

○ Hideyo Kinugasa¹, Nobuaki Iwasaki¹, Kazuhiro Ishii², Shinya Miyamoto³, Toru Takeda⁴, Ryuta Tanaka⁵, Tatsuyuki Ohto⁵, Akira Matsui⁵, Kenji Shin¹, Atsushi Ieshima⁶, Satoh Hideo¹

Department of Pediatrics, Ibaraki Prefectural University of Health Science¹; Department of Neurology², Graduate School of Comprehensive Human Sciences³, Department of Radiology⁴, and Department of Pediatrics⁵, University of Tsukuba; Department of Pediatrics, Ibaraki Handicapped Children's Hospital⁶

E-008 Interhemispheric connection in autistic children, evaluation by DTI

○ Shigeru Hanaoka, MD

Johann Branch, Tokyo Metropolitan Medical Rehabilitation Center for the Disabled

E-009 G-protein coupled receptors genes as genetic risk factor for autism

○ Zhiling Yu, Masato Mori, Takanori Yamagata, Mariko Momoi

Department of Pediatrics, Jichi Medical University

E-010 Single nucleotide polymorphisms of TIMP2 gene in Japanese patients with moyamoya disease

○ Marco T Paez, Toshiyuki Yamamoto

International Research and Educational Institute for Integrated Medical Sciences (IREIIMS), Tokyo Women's Medical University

- 11:10 ~ 12:10 てんかん・けいれん 7 (S206)
 座長 永井利三郎 (大阪大学大学院生命育成看護科学)
 栗屋 豊 (聖母会聖母病院小児科)
- O-140 二次救急病院におけるけいれん性疾患の実態
 ○村上貴孝
 中野こども病院
- O-141 けいれん性疾患をもつ小児に対する麻疹・風疹混合ワクチン接種後健康状況調査 (第1報)
 —広島県小児科医会へのアンケート調査—
 ○伊予田邦昭¹, 岡崎富男¹, 兵藤純夫², 岸 高正³, 早川武敏⁴, 捻橋芳久⁵
 広島市立広島市民病院小児科¹, 広島市立舟入病院小児科², 広島記念病院小児科³,
 はやかわ小児クリニック⁴, ねじはし小児科⁵
- O-142 神経疾患をもつ児の保護者に対する予防接種アンケート
 ○田辺卓也^{1,2,3}, 田川哲三², 荒井 洋², 今石秀則², 今北優子², 宇野理沙², 田中順子²,
 谷池雅子², 永井利三郎^{2,3}, 薮田玲子², 西田 勝², 栗屋 豊³, 前川喜平³
 市立枚方市民病院小児科¹, 大阪小児科医会勤務医部会障害児問題検討委員会², 厚生
 労働省ワクチン研究班・予防接種リサーチセンター調査研究費研究班³
- O-143 てんかんのQOL 患者・医師大規模調査—小児てんかん患児の家族と医師とのギャップ分析—
 ○栗屋 豊^{1,3}, 久保田英幹^{2,3}
 聖母会聖母病院小児科¹, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター², 日本てん
 かん協会³
- O-144 重症心身障害児(者)てんかんの長期経過:てんかん類型の変容について
 ○小西 徹¹, 泉 理恵¹, 亀田一博¹, 山崎佐和子^{1,2}, 山谷美和^{1,3}
 長岡療育園小児科¹, 新潟市民病院小児科², 富山大学小児科³
- O-145 小児慢性神経疾患専従コーディネーター配置による年代別ニーズ抽出と包括的介入
 ○峯岸真千子, 下郷幸子, 高橋孝雄
 慶應義塾大学小児科
- 12:30 ~ 13:30 ランチョンセミナー 7:大日本住友製薬株式会社, アルフレッサファーマ株式会社... (S120)
 小児科領域における clobazam の臨床
 司会 大塚頌子 (岡山大学大学院発達神経病態学 (小児神経科))
 講演 村上貴孝 (中野こども病院)

第2日目 E会場

- 9:50 ~ 10:30 教育講演 2 (S85)
 神経伝達からみた発達障害
 座長 伏木信次 (京都府立医科大学大学院分子病態病理学)
 講演 竹内義博 (滋賀医科大学小児科)
- 10:30 ~ 11:10 教育講演 3 (S86)
 バイオプテリンと小児神経疾患
 座長 高田五郎 (公立米内沢総合病院名誉院長)
 講演 新宅治夫 (大阪市立大学大学院発達小児医学)
- 11:10 ~ 11:50 教育講演 4 (S87)
 小児神経疾患における脳神経外科医の役割
 座長 大井静雄 (東京慈恵会医科大学脳神経外科)
 講演 坂本博昭 (大阪市立総合医療センター小児脳神経外科)

- 11:50 ~ 12:20 アジア・オセアニア小児神経学国際教育プログラム招待講演…………… (S83)
Diet therapy in refractory pediatric epilepsy: increased efficacy and tolerability
 座長 高橋孝雄 (慶應義塾大学小児科)
 講演 Hoon-Chul Kang (Department of Pediatrics, Epilepsy Center, Sanggye Paik Hospital, Inje University College of Medicine, Seoul, Korea)
- 12:30 ~ 13:30 ランチョンセミナー 8: グラクソ・スミスクライン株式会社 …………… (S121)
脳性麻痺児の変形とボツリヌス毒素治療について
 司会 根津敦夫 (横浜市立大学附属市民総合医療センター小児総合医療センター)
 講演 志村 司 (広島県立身体障害者リハビリテーションセンター)
- 18:00 ~ 19:00 イブニングセミナー: ユーシービージャパン株式会社
てんかんと行動・認知の障害
 司会 大塚頌子 (岡山大学大学院発達神経病態学 (小児神経科))
 講演 橋本俊顕 (鳴門教育大学障害児教育講座)

第2日目 F-1 会場

- 15:00 ~ 15:30 感染・免疫 6 …………… (S235)
 座長 常石秀市 (医療福祉センターきずな)
 牛島廣治 (東京大学大学院発達医科学 / 鹿児島国際大学大学院福祉社会学)
- P-001 ノロウイルス胃腸炎に関連した急性脳症の2例
 ○市川和志, 武下草生子, 根津敦夫
 横浜市立大学附属市民総合医療センター小児科
- P-002 ロタウイルス関連脳症の1女児例
 ○伊住浩史^{1,2}, 河合泰宏², 市山高志³
 萩市民病院小児科¹, 川崎医科大学第2小児科², 山口大学小児科³
- P-003 ウイルス関連血球貪食症候群を併発したロタウイルス脳症
 ○榎日出夫
 聖隷浜松病院小児神経科
- P-004 慢性期に血球貪食症候群を発症した痙攣重積型脳症の1例
 ○親里嘉展¹, 起塚 庸¹, 高見勇一¹, 金澤育子², 住永 亮², 常石秀市¹, 松尾雅文¹
 神戸大学大学院成育医学講座小児科学¹, 加古川市民病院²
- P-005 アデノウイルス 37 型による脳炎となった8歳男児の1例
 ○飯野彰人^{1,2}, 田中葉子¹, 杉田記代子³
 東京歯科大学市川総合病院小児科¹, 都立駒込病院小児科², 東洋大学ライフデザイン学部健康スポーツ学科³
- P-006 病初期の頭部 MRI で脳梁膨大部に異常所見を認めたが, 異なる臨床経過をたどった3例
 ○加藤高広¹, 大屋一博¹, 館 延忠², 高山留美子³, 福村 忍³
 札幌医科大学小児科¹, 同 保健医療学部², 青森県立中央病院³
- P-007 両側線条体と中脳に病変をきたしたマイコプラズマ感染関連脳炎の1例
 ○奥村恵子, 津留智彦, 相崎貢一
 国保松戸市立病院小児科
- P-008 インフルエンザ脳症既報告例の再分類について
 ○吉川秀人¹, 山崎佐和子²
 宮城県立こども病院神経科¹, 新潟市民病院小児科²
- P-009 特異な脳炎・脳症後てんかん症候群と考えられた1例
 ○島川修一¹, 福井美保¹, 田辺卓也², 原 啓太², 玉井 浩³
 大阪府済生会吹田病院小児科¹, 市立枚方市民病院小児科², 大阪医科大学小児科³

15:30 ~ 16:00 感染・免疫7 (S239)

座長 愛波秀男 (静岡県立こども病院神経科)
久保田雅也 (都立八王子小児病院小児内科)

- P-010** コクサッキーウイルス A4 感染に伴う非ヘルペス性急性辺縁系脳炎の 1 例
○相崎貢一, 奥村恵子, 津留智彦
国保松戸市立病院小児科
- P-011** 大脳辺縁系および基底核の障害が疑われた急性脳炎・脳症の 3 例
○丸山幸一¹, 糸見世子¹, 祖父江文子², 夏目 淳³
名古屋第一赤十字病院小児科¹, 名古屋記念病院小児科², 名古屋大学大学院小児科学³
- P-012** 痙攣・意識障害・不随意運動で発症し, 一過性の認知障害・左上肢麻痺・左同名半盲を呈した脳炎脳症の 14 歳男児例
○酒井 勲, 吉見修子
総合病院鹿児島生協病院小児科
- P-013** HHV-6 脳症の発症機序と治療について
○富永牧子¹, 豊泉 愛¹, 鈴木里伊奈¹, 小出彩香¹, 久保田雅也¹, 市山高志², 田沼直之³, 林 雅晴⁴
都立八王子小児病院小児内科¹, 山口大学小児科², 都立府中療育センター小児科³, 東京都神経科学総合研究所⁴
- P-014** エコーウイルスによる無菌性髄膜炎に感音性難聴を合併した 1 例
○小俣優子¹, 鈴木裕子¹, 藤井克則², 河野陽一²
川鉄千葉病院小児科¹, 千葉大学大学院小児病態学²
- P-015** 難聴を合併した慢性小脳炎の 1 例
○井原由紀子¹, 友納優子¹, 森島直美¹, 井上貴仁¹, 安元佐和¹, 廣瀬伸一¹, 満留昭久², 高橋幸利³
福岡大学小児科¹, 国際医療福祉大学大学院², 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター³
- P-016** 難治性痙攣を伴う脳炎を再燃し IVIG 療法が奏効した 1 例
○野村恵子¹, 池澤 誠¹, 小篠史郎¹, 中村恭子¹, 木村重美¹, 三池輝久¹, 石津棟暎²
熊本大学発達小児科¹, 国立病院機構再春荘病院小児科²
- P-017** Tacrolimus が奏効したステロイド依存性再発性脳炎の 1 例
○平野恵子¹, 愛波秀男¹, 渡邊誠司¹, 奥村良法¹, 高橋幸利², 矢野正幸³
静岡県立こども病院神経科¹, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科², 静岡県立こども病院放射線科³
- P-018** 沖縄県の亜急性硬化性全脳炎 (SSPE) の発生状況 (1977-2005)
○平安京美, 大城 聡, 仲田行克
沖縄整肢療護園
- P-019** 小児感染性中枢性疾患における髄液中 Granzyme A,B の検討
○山中 岳, 渡邊知愛子, 河島尚志, 小穴信吾, 渡邊聖子, 渡邊嘉章, 宮島 祐, 星加明徳
東京医科大学小児科

16:00 ~ 16:30 感染・免疫8 (S244)

座長 平野幸子 (東京女子医科大学小児科)
糸数直哉 (柳川療育センター)

- P-020** 急性横断性脊髄炎後, くも膜嚢胞, 水頭症, さらに脳幹障害を来した 1 女児例
第 2 報 視神経脊髄型多発性硬化症の variant か?
○渡邊誠司, 愛波秀男, 平野恵子, 奥村良法
静岡県立こども病院神経科
- P-021** 細菌性髄膜炎の経過と髄液サイトカインについて
○豊泉 愛¹, 鈴木里伊奈¹, 小出彩香¹, 久保田雅也¹, 佐々木匡子¹, 小沢 浩¹, 大澤麻記¹, 市山高志²
都立八王子小児病院小児内科¹, 山口大学小児科²

- P-022 MRI 上脳梁病変を呈した急性散在性脳脊髄炎の1例**
 ○横田卓也¹, 榎日出夫²
 聖隷浜松病院小児科¹, 同 小児神経科²
- P-023 発熱と四肢痛を主訴とし, 初期には明らかな神経症状を示さず, 性格変化等の精神症状が主であった ADEM の1例**
 ○山内裕子¹, 平野大志¹, 赤司賢一², 津田 隆¹, 白井信男¹, 浜野晋一郎², 衛藤義勝³, 羽田紘子¹
 東京慈恵会医科大学付属青戸病院小児科¹, 埼玉県立小児医療センター神経科², 東京慈恵会医科大学付属病院 小児科³
- P-024 急性散在性脳脊髄炎における宿主遺伝素因の検討 (第1報) — CTLA4 遺伝子の解析 —**
 ○鳥巢浩幸^{1,10}, 花井敏男^{2,10}, 泉 達郎^{3,10}, 水口 雅^{4,10}, 前垣義弘^{5,10}, 田角 勝^{6,10}, 岡崎富男^{7,10}, 平林伸一^{8,10}, 池澤 誠^{9,10}, 高橋幸利¹⁰, 疋田敏之¹⁰, 市山高志¹⁰, 神山 潤¹⁰, 浜野晋一郎¹⁰, 原 寿郎^{1,10}
 九州大学大学院成長発達医学分野¹, 福岡市立こども病院小児神経科², 大分大学小児科³, 東京大学大学院小児医学科⁴, 鳥取大学脳神経小児科⁵, 昭和大学小児科⁶, 広島市立広島市民病院小児科⁷, 長野県立こども病院神経科⁸, 熊本大学 大学院小児発達学⁹, ADEM 共同研究グループ¹⁰
- P-025 急性糸球体腎炎を併発した急性散在性脳脊髄炎の1男児例**
 ○佐竹宏之, 武本環美, 権藤健二郎, 花井敏男
 福岡市立こども病院小児神経科
- P-026 脊髄長大病変を有する小児期発症多発性硬化症**
 ○平野幸子, 舟塚 真, 小平かやの, 斎藤 崇, 柳澤暁子, 石垣景子, 土方 希, 中山智博, 大澤真木子
 東京女子医科大学小児科
- P-027 小児期発症多発性硬化症に対するインターフェロンβ-1b療法における中和抗体の意義**
 ○井上貴仁¹, 井原由紀子¹, 友納優子¹, 安元佐和¹, 満留昭久², 廣瀬伸一¹
 福岡大学小児科¹, 国際医療福祉大学大学院²
- P-028 頻回再発を示した治療抵抗性の多発性硬化症に対する mitoxantrone の使用経験**
 ○武下草生子, 市川和志, 根津敦夫
 横浜市立大学付属市民総合医療センター小児総合医療センター
- P-029 ステロイドパルス療法中に卵巣出血を起こした多発硬化症の1例**
 ○四俣一幸, 豊島光雄, 山元公恵, 河野嘉文
 鹿児島大学大学院小児発達機能病態学分野

16:30 ~ 17:00 画像1 (S249)

座長 宇都宮英綱 (福岡大学放射線科)
 梶井直文 (江別市立病院小児科)

- P-030 ギランバレー症候群において免疫グロブリン治療により PLES を発症した1例**
 ○小一原玲子^{1,2}, 浜野晋一郎², 山下進太郎², 吉成 聡², 田中 学², 南谷幹之³
 深谷赤十字病院小児科¹, 埼玉県立小児医療センター神経科², 同 保健発達部³
- P-031 Posterior reversible encephalopathy syndrome (PRES) を呈した5症例の臨床的検討**
 ○田端信忠, 柳田英彦, 竹村 司
 近畿大学小児科
- P-032 Reversible posterior leukoencephalopathy syndrome の2例**
 ○田原 悌, 瀧上達夫, 野口幸男, 橋本光司, 稲毛康司
 日本大学付属練馬光が丘病院小児科
- P-033 腎炎治療中の posterior reversible encephalopathy syndrome (PRES) における脳波の経過について**
 ○鈴木里伊奈, 豊泉 愛, 小出彩香, 久保田雅也
 都立八王子小児病院小児内科

- P-034 アデノウィルス3型感染により、一過性のびまん性白質病変を認めた1女児例
 ○今村卓司¹, 高浦奈津子¹, 南浦保生², 服部英司³
 宝生会PL病院¹, みなみうら小児科², 大阪市立大学大学院発達小児医学³
- P-035 **Acute encephalopathy with reversible white matter lesion** が疑われた1例
 ○横山淳史¹, 斉藤義朗^{1,2}, 前垣義弘²
 鳥根県立中央病院小児科¹, 鳥取大学脳神経小児科²
- P-036 神経症状の改善後に画像異常が出現した急性散在性脳脊髄炎
 ○大瀧 潮, 後藤知英, 三山佐保子
 東京都立清瀬小児病院神経科
- P-037 保存臍帯を用いて診断した先天性サイトメガロ感染症の臨床・画像所見
 ○糸見和也, 柿澤裕子
 あいち小児保健医療総合センター神経科
- P-038 出現, 消退を繰り返す多発性白質病変の1女児例
 ○森 雅人, 清水 純, 山形崇倫, 桃井真里子
 自治医科大学小児科

17:00 ~ 17:30 画像2 (S254)

座長 館野昭彦 (東邦大学医療センター佐倉病院小児科)
 服部英司 (大阪市立大学大学院発達小児医学)

- P-039 片側巨脳症7例の核医学画像所見と臨床像について
 ○植松 貢¹, 萩野谷和裕¹, 富樫紀子², 松本葉子¹, 小林朋子¹, 福與なおみ¹, 横山浩之¹,
 社本 博³, 土屋 滋¹
 東北大学大学院小児病態学分野¹, エコー療育園², 広南病院脳神経外科³
- P-040 **Microlissencephaly** の2症例
 ○遠山 潤¹, 齋藤なか¹, 赤坂紀幸¹, 須田昌司², 久保田雅也³, 小出彩香³, 加藤光広⁴
 国立病院機構西新潟中央病院小児科¹, 新潟県立中央病院小児科², 東京都立八王子小児病院小児内科³, 山形大学発達生体防御学講座小児医学⁴
- P-041 アルギナーゼ欠損症の長期生存例における頭部画像
 ○瀬川芳恵¹, 糸数直哉¹, 芳野 信², 渡邊順子², 高嶋幸男¹
 柳川療育センター¹, 久留米大学小児科²
- P-042 **Hunter** 病同胞例の長期経過における頭部 MRI 変化
 ○富士川善直¹, 寺田一志², 清水教一¹, 四宮範明¹
 東邦大学医療センター大橋病院第二小児科¹, 同 第二放射線科²
- P-043 小児局在関連てんかんにおける **diffusion tensor imaging** の所見
 ○生田岳人, 近藤容子, 根来民子, 夏目 淳
 名古屋大学大学院小児科学
- P-044 **Acetazolamide** 負荷 SPECT にて特異な SPECT 所見を示した初期 **Moyamoya** 病の1例
 ○平野浩一¹, 井上久子¹, 宮本 健¹, 杉江陽子¹, 大関武彦¹, 鈴木輝彦², 大澤純子²,
 杉江秀夫²
 浜松医科大学小児科¹, 浜松市発達医療総合センター小児科²
- P-045 ラスムッセン症候群における **volumetry** による左右大脳半球体積測定
 ○西村 陽, 松井史裕, 稲葉美枝, 河合亜紀, 短田浩一, 中村恵子, 森本昌史
 京都府立医科大学大学院小児発達医学
- P-046 **Leigh** 脳症とその関連ミトコンドリア脳症の **FDG-PET** による脳代謝異常の検討
 ○萩野谷和裕³, 植松 貢¹, 小林朋子¹, 松本葉子¹, 福與なおみ¹, 北村太郎¹, 富樫紀子¹,
 山本克哉², 高柳 勝², 宮林重明³, 土屋 滋¹
 東北大学小児科¹, 仙台市立病院小児科², 宮林こどもクリニック³
- P-047 自閉症における **GABA** 神経系の評価: ¹²³I-iomazenil SPECT, 1H-MRS による検討
 ○藤井笑子¹, 森 健治¹, 宮崎雅仁¹, 橋本俊顕², 原田雅史³, 香美祥二¹
 徳島大学小児医学¹, 鳴門教育大学学校教育学部障害児教育講座², 徳島大学診療放射線技術学³

17:30 ~ 18:00 画像3 (S258)

座長 前垣義弘 (鳥取大学脳神経小児科)
森本昌史 (京都府立医科大学小児科)

- P-048** 中枢神経系合併症を呈した川崎病患儿の頭部 MRI 拡散強調画像の検討
○後藤裕介^{1,2}, 金村英秋², 相原正男²
山梨県立中央病院小児科¹, 山梨大学小児科²
- P-049** 軽度脳低体温療法, ステロイドパルス療法, ガンマグロブリン療法が奏効した川崎病関連急性脳症
○今高城治¹, 片塩 仁^{1,2}, 岩田健司², 根岸正穂¹, 三井昌彦¹, 和気晃司², 山内秀雄¹, 有阪 治¹
獨協医科大学小児科¹, 同 救急救命センター²
- P-050** けいれん重積型脳症の1例
○熊倉 啓, 多久和麻由子, 秦 大資
田附興風会北野病院小児科
- P-051** 痙攣重積型脳症と類似の画像を呈したが, 痙攣群発を認めなかった急性脳症の1例
○中村由紀子, 三輪真美, 松田博雄, 別所文雄
杏林大学小児科
- P-052** 小児の急性期脳病変における拡散強調画像の意義
○底田辰之, 阪上由子, 赤堀史絵, 澤井ちひろ, 高野知行, 竹内義博
滋賀医科大学小児科
- P-053** 脳梁膝部に見られた一過性の拡散制限を伴った病変
○寺田一志¹, 白神伸之², 森川良行³
東邦大学放射線科¹, 国家公務員共済立川病院放射線科², 同 小児科³
- P-054** 小脳, 脳幹, 両側大脳半球に広範な血流低下をみとめた Bickerstaff 脳幹脳炎の1例
○丸山慎介, 豊島光雄, 塗木雄一郎, 四俣一幸, 河野嘉文
鹿児島大学大学院小児科
- P-055** Shaken baby syndrome (SBS) との鑑別を要した hemorrhagic shock and encephalopathy syndrome (HSES) の1男児例
○丸山あずさ, 永瀬裕朗, 上谷良行
兵庫県立こども病院
- P-056** MRI にて特異的所見を認めた内耳障害の3歳女児例
○海保景子, 遠藤真美子, 吉橋 学, 藤井克則, 河野陽一
千葉大学大学院小児病態学

第2日目 F-2会場

15:00 ~ 15:30 脳性麻痺・療育3 (S263)

座長 船戸正久 (淀川キリスト教病院小児科)
北原 侑 (鳥取県立総合医療センター)

- P-057** 在宅医療的ケアを必要とする心身障害児(者)の現状についての調査
○渡辺美緒¹, 亘 啓子², 白田由美子³, 加藤郁子⁴, 椎原 隆¹, 清水信三⁵
群馬県立小児医療センター神経内科¹, 同 看護部², 同 リハビリテーション科³, 東京女子医科大学衛生学公衆衛生学第2講座⁴, 群馬整肢療護園⁵
- P-058** 大阪府の小児の在宅医療に関する実態調査
○池田友美¹, 永井利三郎², 船戸正久², 安原昭博²
兵庫大学健康科学部看護学科¹, 大阪府医師会勤務医部会小児の在宅医療システム検討委員会²
- P-059** 神経筋疾患罹患児の在宅療法について
○遠藤彰一, 福田邦明, 桐野友子, 藤原由美
国立病院機構香川小児病院神経内科

- P-060** カナダトロント市と東京都における障害児の医療、療育等の都市間比較
 ○和泉美奈¹, 有馬正高¹, 大坪 宏², 越智文字子²
 東京都立東部療育センター¹, トロント小児病院²
- P-061** 医療的ケアを必要とする在宅児者支援・非医療職への医療的ケア研修
 ○杉本健郎
 びわこ学園医療福祉センター (NPO 医療的ケアネット)
- P-062** 福島県における巡回療育相談の経験から一地域コーディネーターとの連携の重要性一
 ○平山恒憲^{1,2}
 東京都立東大和療育センター小児科¹, 国立病院機構福島病院小児科²
- P-063** 障害者自立支援法施行にともなう発達障害児者の利用者負担の変化
 ○堀口寿広
 国立精神・神経センター精神保健研究所社会精神保健部
- P-064** 知的障害者・児童居宅介護等事業の利用状況と効果
 ○堀口寿広
 国立精神・神経センター精神保健研究所社会精神保健部
- P-065** 救急指定病院における重症心身障害児専門外来の現状と問題点
 ○宮本雄策^{1,2}, 山本 仁², 福田美穂^{1,2}, 村上浩史², 神山紀子²
 川崎市立多摩病院小児科¹, 聖マリアンナ医科大学小児科²
- P-066** 重症心身障害者の受け入れに関する内科医・外科医の意識
 ○神山 潤, 宮田理英
 東京北社会保険病院小児科

15:30 ~ 16:00 脳性麻痺・療育 4 (S268)

座長 北住映二 (心身障害児総合医療療育センター)
 神田豊子 (聖ヨゼフ整肢園小児科)

- P-067** 胃食道逆流症の外科的治療を受けた症例の検討
 ○松井美穂子¹, 落合幸勝²
 都立北療育医療センター城北分園¹, 都立北療育医療センター²
- P-068** 経鼻胃管の挿入長に起因するダンピング症候群を呈した重症心身障害児 (者) の 4 例
 ○竹内元浩
 国立病院機構福井病院小児科
- P-069** 重症心身障害児 (者) にみられる咽頭狭窄への対応
 ○西條晴美, 武田佳子, 江添隆範, 平山恒憲, 荒木克仁, 曾根 翠, 濱口 弘, 鈴木文晴,
 平山義人
 東京都立東大和療育センター
- P-070** 重症心身障害児における上部消化管手術での術後合併症についての検討一噴門形成術を中心に一
 ○塩田睦記¹, 舟塚 真¹, 世川 修², 佐々木香織¹, 伊藤 康¹, 坂内優子¹, 大澤真木子¹
 東京女子医科大学病院小児科¹, 同 小児外科²
- P-071** 重症心身障害児 (者) の喉頭部病変一 videofiberscopy による検討
 ○水野勇司, 笹月桃子, 坂本 慶
 国立病院機構福岡東医療センター小児科
- P-072** 障害児医療における耳鼻咽喉科的アプローチ
 ○松田光展, 大越優美, 武智信幸, 長 博雪, 舟橋満寿子, 鈴木康之
 東京小児療育病院小児科
- P-073** 腹臥位睡眠が心肺停止に関与したと考えられた重度脳性麻痺の 4 歳男児例
 ○真野利之, 竹本 潔, 井戸口理恵, 児玉和夫
 大阪発達総合療育センター
- P-074** 小児リハビリテーションにおける医師とセラピストの関係一医師セラピスト連絡表の分析一
 ○森田昌男
 船橋二和病院

- P-075 重症心身障害児(者)施設への総合情報システムの導入**
 ○岩崎裕治, 益山龍雄, 椎木俊秀, 福水道郎, 大澤由記子, 和泉美奈, 本田真美, 井手秀平,
 子安ゆうこ, 有馬正高
 東京都立東部療育センター

16:00 ~ 16:30 脳性麻痺・療育 5 (S272)

- 座長 宮本晶恵 (道立旭川肢体不自由児総合療育センター小児科)
 栗原まな (神奈川県総合リハビリテーションセンター小児科)
- P-076 当院における「通園」の経験:「すてっぷ」の試み**
 ○石田修一, 稲葉雄二
 国立病院機構中信松本病院小児科
- P-077 30年間の実績からみたダウン症候群の早期療育の効果**
 ○服部英司¹, 松村和美², 村野公美², 松岡 収¹, 一色 玄³, 山野恒一¹
 大阪市立大学大学院発達小児医学¹, 大阪養護教育振興会², 四天王寺非田院³
- P-078 知的障害児(者)にみられる「機能退行」の予防に関する研究:第1報 全国知的障害関連施設調査の結果から**
 ○小林朋佳^{1,2}, 稲垣真澄¹, 加我牧子¹
 国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部¹, 都立府中療育センター小児科²
- P-079 知的障害児(者)にみられる「機能退行」の予防に関する研究:第2報 保護者の視点からみた機能退行**
 ○稲垣真澄¹, 小林朋佳^{1,2}, 加我牧子¹
 国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部¹, 都立府中療育センター小児科²
- P-080 脳室周囲白質軟化症児の発達過程とリハビリテーションアプローチ**
 ○大越優美, 長 博雪, 舟橋満寿子, 鈴木康之
 東京小児療育病院小児科
- P-081 片麻痺児の知能と性差**
 ○成田有里¹, 浜野晋一郎², 黒田 舞¹
 埼玉県立小児医療センター保健発達部心理¹, 同 神経科²
- P-082 シャッフリングの認知特性について**
 ○続 晶子, 山田智子, 津川 敏
 道立札幌肢体不自由児総合療育センター小児科
- P-083 寝たきりの重症心身障害児(者)で血栓塞栓症が少ないのはなぜか?**
 ○赤池洋人^{1,2}, 本澤志方¹, 須貝研司¹, 小牧宏文¹, 中川栄二¹, 佐々木征行¹
 国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科¹, 川崎医科大学小児科²
- P-084 抗てんかん薬服用開始20年後に重症心身障害者にみられた薬剤性 Fanconi 症候群の1例**
 ○藤田武久^{1,2}, 藤野 修¹, 伊藤 正²
 日本医科大学小児科¹, 水方苑²

16:30 ~ 17:00 奇形・染色体異常 2 (S277)

- 座長 黒澤健司 (神奈川県立こども医療センター遺伝科)
 泉 達郎 (大分大学脳神経機能制御講座小児科学)
- P-085 アレイ CGH で確定した7番染色体部分欠失 (q21 → q22) の1例**
 ○山本俊至^{1,2}, 奥村彰久²
 東京女子医科大学国際統合医科学インスティテュート¹, 順天堂大学小児科²
- P-086 染色分体早期解離症候群2例の神経学的所見**
 ○赤坂紀幸¹, 遠山 潤¹, 齋藤なか¹, 本間友美²
 国立病院機構西新潟中央病院小児科¹, 山形県立日本海病院小児科²
- P-087 t(11;22)(q23;q11)に基づく過剰22番派生染色体を伴った類モヤモヤ病の1例**
 ○平山 文¹, 幕田政博¹, 渡辺泰弘², 矢野珠巨², 沢石由記夫², 高田五郎²
 秋田県小児療育センター小児科¹, 秋田大学小児科²

- P-088 X連鎖劣性型点状軟骨異形成症に環軸椎亜脱臼を合併した1例**
 ○井上直三^{1,2}, 若本裕之², 中村泰子², 矢野喜昭³, 森本武彦³
 愛媛県立南宇和病院小児科¹, 愛媛県立中央病院小児科², 愛媛整肢療護園小児科³
- P-089 Hypomelanosis of Ito の1女児例**
 ○中里純子, 富士川善直, 中村浩章, 四宮範明
 東邦大学医療センター大橋病院小児科
- P-090 Polymicrogyria を合併した Klippel-Trenaunay-Weber 症候群の1例**
 ○江原寛昭^{1,3}, 今田理恵^{2,3}, 前垣義弘³, 大野耕策³
 倉敷市立短期大学保育学科¹, 大阪市立大学発達小児医学², 鳥取大学脳神経小児科³
- P-091 メビウス症候群の3例**
 ○服部文子¹, 安藤直樹¹, 藤本伸治², 小林 悟¹, 石川達也¹, 戸莉 創¹
 名古屋市立大学大学院先天異常・新生児・小児医学分野¹, つつじが丘こどもクリニック²
- P-092 キアリ2型奇形のとんかん合併要因に関する臨床的検討**
 ○田中竜太¹, 大戸達之¹, 岩崎信明², 齋藤貴志¹, 宮園弥生¹, 榎本貴夫³, 松村 明⁴,
 金子道夫⁵, 松井 陽¹
 筑波大学臨床医学系小児科¹, 茨城県立医療大学小児科², つくばセントラル病院脳神経外科³, 筑波大学臨床医学系脳神経外科⁴, 同 小児外科⁵
- P-093 睡眠リズム障害を呈した中隔視神経異形成症2例に対するメラトニンの有効性**
 ○本澤志方, 須貝研司, 大澤麻記, 小牧宏文, 中川栄二, 佐々木征行
 国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科
- P-094 裂脳症の臨床病態と発達予後**
 ○前田知己, 赤石睦美, 関口和人, 阿南亜紀, 今井一秀, 泉 達郎
 大分大学脳神経機能統御講座小児科学
- 17:00 ~ 17:30 脳外・血管障害 2 (S282)**
 座長 桜川宣男 (北里大学医療衛生学部ニデック再生医学寄付講座)
 岩崎信明 (茨城県立医療大学附属病院小児科)
- P-095 鳥取県における小児もやもや病の発生率**
 ○戸川雅美¹, 前垣義弘², 大野耕策²
 鳥取県立中央病院小児科¹, 鳥取大学脳神経小児科²
- P-096 けいれん重積にて発症した脳静脈洞血栓症の1乳児例**
 ○大村馨代
 市立岸和田市民病院小児科
- P-097 生後5カ月のVSDパッチ閉鎖術後の脳梗塞患児に対するエダラボンの使用経験**
 ○桑原健太郎, 渡邊 誠, 高石康子, 藤野 修
 日本医科大学小児科
- P-098 溺水による心肺停止のため脳梗塞を起こした1男児例**
 ○七里元督, 玉井 浩
 大阪医科大学小児科
- P-099 一側半球に多発性脳梗塞様病変をきたした先天性色素失調症の1乳児例**
 ○長門雅子
 天理よろづ相談所病院小児科
- P-100 発熱精査にて脳室内出血, 脳静脈血栓症が判明した1新生児例 (1年間のフォローアップも含めて)**
 ○瀧沢裕司¹, 小林 治^{1,2}, 松本 浩¹, 中村康子¹
 防衛医科大学校小児科¹, 新所沢キッズクリニック²
- P-101 Cyclosporin Aにて再発を予防できている isolated angitis of the central nervous system (IACNS) の1例**
 ○廣瀬三恵子¹, 横山浩之¹, 田中総一郎², 宗形光敏¹, 野口里恵¹, 萩野谷和裕¹, 飯沼一字³,
 土屋 滋¹
 東北大学小児科¹, 宮城県拓桃医療療育センター², 石巻赤十字病院³

P-102 重症筋無力症診断時に偶然発見された内径動脈巨大動脈瘤の1例

○杉山延喜, 佐々木真理子, 宮下好洋

東海大学専門診療学系小児科学

P-103 小児脳梗塞におけるMRS所見の検討

○松尾直樹, 菅原勝美, 伊藤玲子, 今村 淳

岐阜県総合医療センター小児科

17:30 ~ 18:00 形態・病理 (S286)

座長 高野知行 (滋賀医科大学小児科)

林 雅晴 (東京都神経科学総合研究所臨床神経病理)

P-104 ヒト内側縦束吻側間質核の胎生期発達について

○山口勝之^{1,2}

獨協医科大学病理学 (形態)¹, 脳神経疾患研究所附属総合南東北病院²

P-105 新生仔ラットにおける, 脊髄内セロトニン神経線維発達とグリア由来神経成長因子発現に対する低酸素負荷の影響

○田中 肇, 高橋 悟, 鈴木菜生, 荒木章子, 大日向純子, 藤枝憲二

旭川医科大学小児科

P-106 脳発達障害での大脳基底核病変における橋脚被蓋核モノアミン系神経の異常

○安西有紀¹, 林 雅晴¹, 大矢達男²

東京都神経科学総合研究所臨床病理¹, 鎌倉女子大学児童学部²

P-107 福山型先天性筋ジストロフィーの大脳白質病変の神経病理学的検討

○林 雅晴¹, 佐藤順一²

東京都神経科学総合研究所臨床神経病理¹, 上大岡こどもクリニック²

P-108 X-linked lissencephaly with abnormal genitalia (XLAG) の病理所見

○宮田理英¹, 林 雅晴², 田沼直之², 加藤光広³, 神山 潤¹

東京北社会保険病院小児科¹, 東京都神経科学総合研究所臨床神経病理², 山形大学小児科³

P-109 Ara-Cによる小頭症マウスにおける異所性灰白質の形成

○高野知行, 赤堀史絵, 澤井ちひろ, 阪上由子, 竹内義博

滋賀医科大学小児科

P-110 Ibotenateによる皮質形成異常の発生過程における脳室下帯の役割

○澤井ちひろ, 赤堀史絵, 阪上由子, 高野知行, 竹内義博

滋賀医科大学小児科

P-111 重症心身障害児(者)の肝脂肪変性での酸化ストレスに関する検討

○八谷靖夫¹, 林 雅晴², 田沼直之¹

都立府中療育センター小児科¹, 東京都神経科学総合研究所臨床神経病理²

P-112 Krabbe病のモデルにおける, 末梢神経障害: 神経内膜への細胞外マトリックスの蓄積とイオンチャンネルの異常

○下野九理子^{1,2}, 毛利育子¹, 沖永剛志¹, 谷池雅子¹, 鈴木衣子², 大藪恵一¹

大阪大学大学院小児科¹, ノースカロライナ大学神経病理²

P-113 培養海馬細胞におけるAprataxinの発現

○菊池 真^{1,2}, 堀本佳誉², 館 延忠³

札幌医科大学解剖学第一講座¹, 同 大学院保健医療学研究科², 同 保健医療学部³

第2日目 G会場

15:00 ~ 15:30 発達1 (S291)

座長 大野雅樹 (京都女子大学発達教育学部児童学科)

前澤真理子 (鶴見大学短期大学部歯科衛生科)

P-114 発達期の脳におけるストレスの影響について

○松井史裕¹, 短田浩一¹, 西村 陽¹, 森本昌史¹, 杉本 徹¹, 吉本寛司²

京都府立医科大学小児科¹, 同 法医学科²

- P-115 乳幼児の睡眠と発達**
 ○川谷淳子¹, 上土井貴子¹, 白石晴士¹, 友田明美², 三池輝久¹
 熊本大学附属病院発達小児科¹, 同 大学院環境社会学医学専攻環境生態学講座 小児発達社会学²
- P-116 学校保健における睡眠と食事を中心としたメンタルヘルス調査**
 ○上土井貴子¹, 川谷淳子¹, 白石晴士¹, 友田明美², 三池輝久¹
 熊本大学大学院小児発達学¹, 同 発達社会学²
- P-117 シックハウス症候群が疑われる児童・生徒の心身の発達に関する調査研究**
 ○上山真知子¹, 渡辺瑞香子², 栗山進一³, 角田和彦⁴
 山形大学地域教育文化学部地域教育学科¹, 宮城厚生協会坂総合病院小児科², 東北大学大学院公衆衛生分野³, かくたこども&アレルギークリニック⁴
- P-118 乳児期の表情認知に関する発達の検討一日中比較を通して一**
 ○五十嵐一枝^{1,2}, 酒井裕子^{1,2}, 森本尚子¹, 森永良子¹, 静 進³, 荻田佳織², 天方かおり², 藤井靖史²
 白百合女子大学文学部児童文化学科¹, 帝京大学小児科², 中山大学³
- P-119 乳児期の頭囲成長の評価について一日本の子どもの発達コホート研究: 身体発育と社会能力の計測一**
 ○澤田晃子¹, 池田浩子^{1,3}, 吉田ゆみ¹, 塩谷裕香^{1,4}, 岡田眞子¹, 田中大介², 富和清隆^{1,5}
 日本の子どもの発達コホート研究(JST) 大阪研究グループ¹, 同 情報統計グループ², 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター³, 兵庫教育大学大学院学校教育学研究科連合大学教育学研究科⁴, 京都大学社会健康医学⁵
- P-120 ラテラリティーの出現と発達の経過一日本の子どもの発達コホート研究: 大脳半球機能分化と社会能力の発達に関する研究一**
 ○塩谷裕香^{1,3}, 池田浩子^{1,4}, 澤田晃子¹, 岡田眞子¹, 吉田ゆみ¹, 田中大介², 富和清隆^{1,5}
 日本の子どもの発達コホート研究(JST) 大阪研究グループ¹, 同 情報統計グループ², 兵庫教育大学大学院学校教育学研究科連合学校教育学研究科³, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター⁴, 京都大学社会健康医学⁵
- P-121 9カ月児の laterality と親の利き手一日本の子どもの発達コホート研究: 大脳半球機能分化と社会能力の発達に関する研究より一**
 ○池田浩子^{1,2}, 澤田晃子¹, 塩谷祐香^{1,5}, 吉田ゆみ¹, 岡田眞子¹, 田中大介³, 富和清隆^{1,4}
 日本の子どもの発達コホート研究(JST) 大阪研究グループ¹, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター², 日本の子どもの発達コホート研究(JST) 情報統計グループ³, 京都大学社会健康医学⁴, 兵庫教育大学大学院学校教育研究科連合学校教育学研究科⁵
- P-122 大阪乳児院における入所児の DQ 調査 第4報 入所時期および入所期間との関連**
 ○三崎貴子^{1,2}, 末廣 豊^{1,2}, 大和謙二¹
 大阪府済生会中津病院小児科¹, 大阪乳児院²

15:30 ~ 16:00 発達障害 6 (S296)

座長 横山浩之 (山形大学看護学科臨床看護学)
 若宮英司 (藍野大学医療保健学部看護学科)

- P-123 広汎性発達障害への Keio 版 Wisconsin card sorting test の臨床応用**
 ○加戸陽子¹, 眞田 敏², 柳原正文², 大野 繁³, 荻野竜也⁴, 岡 牧郎⁵, 大塚頌子⁵
 関西大学文学部総合人文学科心理学専修¹, 岡山大学教育学部障害児教育講座², 大野小児科³, 中国学園大学子ども学部教育研究所⁴, 岡山大学大学院発達神経病態学⁵
- P-124 広汎性発達障害児における自由画**
 ○鈴木直光
 なめがた地域総合病院小児科
- P-125 広汎性発達障害, 注意欠陥 / 多動性障害における脳波所見の検討**
 ○川谷正男¹, 中井昭夫¹, 平谷美智夫²
 福井大学病態制御医学講座小児科¹, 平谷こども発達クリニック²

- P-126 広汎性発達障害児の肥満に関する検討
○小黒範子¹, 永井真由美^{1,2}
とちぎりハビリテーションセンター小児科¹, 自治医科大学小児科²
- P-127 自閉症家庭療育(HAC)プログラム実施児の言語と課題通過(質問紙法)ー4年間の経過ー
○海野 健
獨協医科大学小児科発達外来
- P-128 発達障害児におけるペアレントトレーニングの有効性についての検討
○本山和徳, 松坂哲應, 長岡珠緒, 森 淳子
長崎県立こども医療福祉センター小児科
- P-129 広汎性発達障害児におけるロンバール効果
○軍司敦子, 加我牧子
国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部
- P-130 軽度発達障害に対する学校への out reach clinic の実践
○稲葉雄二, 石田修一, 新美妙美
国立病院機構中信松本病院小児科
- P-131 4番染色体短腕内重複を示す自閉症女児の FISH 解析
○柿沼宏明
金沢医科大学発生発達医学
- P-132 自閉性障害に対する risperidone の効果とセロトニン 5-HT_{2A} 受容体遺伝子多型の関連について
○大澤純子¹, 杉江秀夫², 福田冬季子², 鈴木輝彦², 杉江陽子¹, 宮本 健¹, 平野浩一¹, 大関武彦¹
浜松医科大学小児科¹, 浜松市発達医療総合福祉センター小児神経科²

16:00 ~ 16:30 発達障害 7 (S301)

座長 山下裕史朗 (久留米大学小児科)
平林伸一 (長野県立こども病院神経科)

- P-133 地域療育センター附属診療所における広汎性発達障害の評価と支援
○山根希代子¹, 河村理英子², 平木洋子², 田辺明男³
広島市西部こども療育センター小児科¹, 広島市こども療育センター小児科², 広島市北部こども療育センター小児科³
- P-134 「気づき」のズレに着目した発達障害児の支援
○秋山千枝子^{1,3}, 昆かおり^{2,3}, 堀口寿広³
あきやま子どもクリニック¹, 皆春堂かおり小児科², 国立精神・神経センター精神保健研究所³
- P-135 新生児発達フォローアップ外来における5歳児健診を通した軽度発達障害児の発見に関する検討
○中島正幸^{1,2}, 山下裕史朗², 松石豊次郎²
聖マリア病院新生児科¹, 久留米大学病院小児科²
- P-136 発達障害をもつ学童の診療と支援ー小児科医としての役割と展望ー
○瀬島 斉, 岸 和子, 山口清次
島根大学小児科
- P-137 近赤外線分析法と持続的注意課題を用いたAD/HD児の評価に関する検討
○荒木章子¹, 池上将永², 鈴木菜生¹, 大日向純子¹, 高橋 悟¹, 田中 肇¹, 高橋雅治², 藤枝憲二¹
旭川医科大学小児科¹, 同 心理学科²
- P-138 ウイリアムズ症候群の2症例に対する平仮名学習の指導効果
○本間朋恵¹, 楠 祐一¹, 中島そのみ², 仙石泰仁², 舘 延忠²
北海道療育園¹, 札幌医科大学保健医療学部²
- P-139 注意欠陥/多動性障害(AD/HD)児の母親が抑うつ状態に至るプロセスについて
○眞野祥子¹, 宇野宏幸²
愛媛県立医療技術大学看護学科¹, 兵庫教育大学大学院臨床・健康教育学系²

- P-140** AD/HD 児の認知機能への Summer Treatment Program の効果：Cog Health を用いた検討
 ○山下裕史朗¹，飯塚千穂¹，小松博子¹，大矢崇志¹，中島正幸^{1,2}，永光信一郎¹，松石豊次郎¹
 久留米大学小児科¹，聖マリア病院新生児科²
- P-141** AD/HD 児に対する薬物療法の効果判定に関する研究—心拍変動から抽出した自律神経成分(心電図二次解析)の検討—
 ○内山仁志¹，鈴木里伊奈²，大野耕策³，小枝達也^{2,4}
 鳥取大学大学院¹，国立病院機構鳥取医療センター²，鳥取大学脳神経小児科³，同 地域学部地域教育学科⁴
- 16:30 ~ 17:00** 電気生理 2 (S305)
 座長 大府正治 (福岡大学病院小児科)
 富田 豊 (鳥取大学病態検査学)
- P-142** ビデオ脳波モニタリングを用いた発作焦点の特定と発作間歇期脳波，臨床症状についての検討
 ○石井希代子，須貝研司，小牧宏文，中川栄二，佐々木征行
 国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科
- P-143** 延髄網様体障害をきたしたマイコプラズマ感染後脳炎における電気生理学的検討
 ○熊田聡子，花房由季子，富田 直，繁友律子，栗原栄二
 都立神経病院神経小児科
- P-144** 前頭葉欠神発作症例における行動抑制機能の特徴—Go/NoGo 課題を用いた電気生理学的検討—
 ○野口佐綾香，加賀佳美，金村英秋，相原正男
 山梨大学小児科
- P-145** 水無脳症 2 乳幼児の脳波とてんかん発作
 ○鶴澤礼実^{1,2}，瀬川芳恵³，糸数直哉³，高嶋幸男³，満留昭久⁴，安元佐和²，森 聡子²，廣瀬伸一²
 高木病院小児科¹，福岡大学小児科²，柳川療育センター³，福岡国際医療福祉学院⁴
- P-146** 双極子追跡法による嗅覚の客観的評価の検討
 ○櫻井俊輔¹，政岡ゆり²，田角 勝¹，板橋家頭夫¹，本間生夫²
 昭和大学小児科¹，同 第二生理学²
- P-147** 正中神経刺激体性感覚誘発電位 (MN-SSEPs) の皮質下および皮質成分の波形と波高の発達による変化
 ○福田千佐子¹，富田 豊¹，岡西 徹²，前垣義弘²
 鳥取大学保健学科¹，同 脳神経小児科²
- P-148** キアリ奇形 2 における MN-SSEPs の特徴
 ○福田千佐子¹，富田 豊¹，田邊文子²，前垣義弘²
 鳥取大学保健学科¹，同 脳神経小児科²
- P-149** ギラン・バレー症候群の末梢神経伝導検査による早期診断とその経時的変化
 ○根岸正穂¹，今高城治¹，国分則人²，山内秀雄¹
 獨協医科大学小児科¹，同 神経内科²
- P-150** H 波が早期診断に有用であった非典型的 Miller Fisher 症候群の 1 例
 ○吉橋 学，藤井克則，安齋 聡，永沢佳純，河野陽一
 千葉大学大学院小児病態学
- P-151** NIRS を用いた自閉症児の前頭葉機能の検討
 ○福本 礼¹，橋本俊顕^{2,3}，竜田庸平³，藤井笑子²，西村美緒^{2,4}，津田芳見^{2,3}，森 健治²，宮崎雅仁²，原田雅史⁵，香美祥二^{1,2}
 徳島大学ヘルスバイオサイエンス研究部小児医学¹，同 発生発達医学講座小児医学²，鳴門教育大学学校教育学部障害児教育³，徳島赤十字ひのみね医療センター⁴，徳島大学保健学科診療放射線技術学⁵

17:00 ~ 17:30 不随意運動・基底核 (S310)

座長 須貝研司 (国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科)
舟塚 真 (東京女子医科大学小児科)

- P-152** レストレスレッグ症候群の合併が疑われた特発性ナルコレプシーの5歳男児例
○星野奈津子¹, 加藤久美¹, 毛利育子¹, 富永康仁¹, 新谷 研¹, 下野九理子¹, 沖永剛志¹, 酒井規夫¹, 立花直子², 谷池雅子¹, 大藪恵一¹
大阪大学大学院小児科¹, 関西電力病院睡眠関連疾患センター²
- P-153** 注意欠陥/多動性障害にレストレスレッグス症候群を合併した2症例の検討
○鈴木周平^{1,2}, 岡 靖哲³
大阪医科大学高次脳機能発達総合研究講座¹, 同 小児科², (財)神経研究所附属睡眠学センター³
- P-154** 小児レストレスレッグス症候群の検討: 成長痛との関連
○岡 靖哲¹, 鈴木周平^{2,3}
(財)神経研究所附属睡眠学センター¹, 大阪医科大学高次脳機能発達総合研究講座², 同小児科³
- P-155** てんかんを合併した芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素(AADC)欠損症の1例
○伊藤 進¹, 中山智博¹, 伊藤 康¹, 藤井明子¹, 塩田睦記¹, 砂原真理子¹, 今井 薫¹, 中野和俊¹, 大澤真木子¹, 井出秀平², 後藤雄一²
東京女子医科大学病院小児科¹, 国立精神・神経センター神経研究所疾研第二部²
- P-156** 出生直後より特徴的症状を呈した脳幹網様体反射ミオクローヌスと考えられる1例
○柿坂庸介, 萩野谷和裕, 富樫紀子, 北村太郎, 植松 貢, 福與なおみ, 飯沼一字, 土屋 滋
東北大学小児科
- P-157** L-DOPAが有効であったジストニーを呈した兄弟例の検討
○折居建治¹, 新宅治夫², 寺本貴英¹, 深尾敏幸¹, 近藤直実¹
岐阜大学大学院小児病態学¹, 大阪市立大学大学院発達小児医学²
- P-158** 小児自己免疫性溶連菌関連性神経精神障害(PANDAS)と考えられた女児例
○田村 彰¹, 南 弘一¹, 木岡直美¹, 柳川敏彦², 吉川徳茂¹
和歌山県立医科大学小児科¹, 同 保健看護学部²
- P-159** Opsoclonus-myooclonus syndrome 合併神経芽腫に対し, Rituximabを使用した1例
○井上久子^{1,2}, 杉江陽子¹, 宮本 健¹, 平野浩一¹, 大関武彦¹, 鈴木輝彦², 大澤純子², 杉江秀夫²
浜松医科大学小児科¹, 浜松市発達医療総合センター²

17:30 ~ 18:00 遺伝1 (S314)

座長 中川栄二 (国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科)
桜庭 均 (明治薬科大学分析化学)

- P-160** Gorlin 症候群 23 例における臨床症候学的検討: 診断基準に含まれない症候とその多様な疾患スペクトラム
○田辺 良¹, 藤井克則¹, 内川英紀^{1,2}, 遠藤真美子¹, 杉田克生³, 高梨潤一⁴, 新井ひでえ⁵, 館 延忠⁶, 荒井 洋⁷, 田中葉子⁸, 高嶋幸男⁹, 中村美保子¹⁰, 宮下俊之², 河野陽一¹
千葉大学大学院小児病態学¹, 国立成育医療センター研究所・成育遺伝研究部², 千葉大学教育学部基礎医科学³, 亀田メディカルセンター小児科⁴, 千葉県こども病院神経科⁵, 札幌医科大学保健医療学部⁶, 森之宮病院小児神経科⁷, 東京歯科大学市川総合病院小児科⁸, 柳川療育センター小児科⁹, 鹿児島大学小児科¹⁰

- P-161 Gorlin 症候群 23 例における分子遺伝学的検討：PTCH 遺伝子変異とその多様な変異スペクトラム**
 ○遠藤真美子¹，藤井克則¹，内川英紀^{1,2}，田辺 良¹，杉田克生³，高梨潤一⁴，新井ひでえ⁵，
 舘 延忠⁶，荒井 洋⁷，田中葉子⁸，高嶋幸男⁹，中村美保子¹⁰，宮下俊之²，河野陽一¹
 千葉大学大学院小児病態学¹，国立成育医療センター研究所成育遺伝研究部²，千葉大
 学教育学部基礎医科学³，亀田メディカルセンター小児科⁴，千葉県こども病院神経科⁵，
 札幌医科大学保健医療学部⁶，森之宮病院小児神経科⁷，東京歯科大学市川総合病院小
 児科⁸，柳川療育センター小児科⁹，鹿児島大学小児科¹⁰
- P-162 Gorlin 症候群の原因遺伝子 PTCH における優性阻害効果のあるアイソフォーム**
 ○内川英紀^{1,2}，藤井克則²，河野陽一²，宮下俊之¹
 国立成育医療センター研究所成育遺伝研究部¹，千葉大学大学院小児病態学²
- P-163 MCT 遺伝子異常症の 1 男児例**
 ○井戸口理恵¹，竹本 潔¹，真野利之¹，荒井 洋³，三崎貴子⁴，谷池雅子²，児玉和夫¹
 大阪発達総合療育センター¹，あさしお園²，森之宮病院小児神経科³，済生会中津病
 院小児科⁴
- P-164 精神遅滞の系統的遺伝学的解析とリサーチ・リソース・レポジトリーの拡充**
 ○中川栄二¹，高野享子²，和田敬仁³，久保田健夫⁴，加藤光広⁵，難波栄二⁶，斉藤伸治⁷，
 黒澤健司⁸，戸田達史⁹，後藤雄一²
 国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科¹，同 神経研究所疾研第二部²，信州大
 学社会予防医学講座遺伝医学分野³，山梨大学大学院環境遺伝医学講座⁴，山形大学小
 児科⁵，鳥取大学生命機能研究支援センター⁶，北海道大学病院小児科⁷，神奈川県立こ
 ども医療センター遺伝科⁸，大阪大学大学院遺伝医学講座臨床遺伝学⁹
- P-165 色素性乾皮症/Cockayne 症候群の 1 男児例**
 ○菊池由紀子，森 雅人，野崎靖之，山形崇倫，桃井真里子
 自治医科大学小児科
- P-166 長期生存中の Coffin-Lowry 症候群の報告**
 ○永井功造¹，林 正俊¹，若本裕之²，福田光成³
 市立宇和島病院小児科¹，愛媛県立中央病院小児科²，愛媛大学附属病院³
- P-167 肢端紅痛症が考えられた 1 家系**
 ○榎本麻衣子¹，多田弘子¹，田島和幸¹，藤井克則²，河野陽一²
 君津中央病院小児科¹，千葉大学大学院小児病態学²
- P-168 Gorlin 症候群における MLPA 法および高精度オリゴヌクレオチドアレイの有用性**
 ○藤井克則¹，内川英紀^{1,2}，荒井 洋³，田中葉子⁴，佐々木公男⁵，宮下俊之²，河野陽一¹
 千葉大学大学院小児病態学¹，国立成育医療センター研究所成育遺伝研究部²，森之宮
 病院小児神経科³，東京歯科大学市川総合病院小児科⁴，札幌あゆみの園小児科⁵

第 2 日目 H 会場

- 15:00 ~ 15:30 てんかん・けいれん 8 (S319)
 座長 川脇 寿 (大阪市立総合医療センター小児神経内科)
 伊予田邦昭 (広島市立広島市民病院小児科)
- P-169 抗てんかん薬による薬疹発生患者における日本人の HLA 検討 (第一報)**
 ○池田浩子，高橋幸利，山崎悦子，久保田祐子，大谷英之，江川 潔，藤原建樹
 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター 小児科
- P-170 バルプロ酸投与中，カルニチン製剤中止に伴い不完全型 Fanconi 症候群を発症した重症心身
 障害児の 1 例**
 ○小野浩明
 県立広島病院小児科
- P-171 急性バルプロ酸中毒の 1 例**
 ○岸 高正
 国家公務員共済広島記念病院小児科

- P-172** 抗てんかん薬内服中に高 TSH 血症を呈した 3 例
○宇宿智裕
国立病院機構舞鶴医療センター小児科
- P-173** 有熱時けいれん重積 / 群発における髄液酸化ストレスマーカー
○田沼直之¹, 宮田理英², 林 雅晴³, 久保田雅也⁴
都立府中療育センター小児科¹, 東京北社会保険病院小児科², 東京都神経科学総合研
究所臨床神経病理³, 都立八王子小児病院小児内科⁴
- P-174** 宮城県におけるウエスト症候群の臨床学的検討
○福與なおみ¹, 萩野谷和裕¹, 飯沼一字², 大沼 晃³, 山本克哉⁴, 吉川秀人⁵, 土屋 滋¹
東北大学小児科¹, 石巻赤十字病院², 宮城県拓桃医療療育センター³, 仙台市立病
院小児科⁴, 宮城県立こども病院神経科⁵
- P-175** 兄妹に発症した潜因性 West 症候群の 2 例
○折津友隆¹, 太田秀臣¹, 浜野晋一郎², 衛藤義勝³
厚木市立病院小児科¹, 埼玉県立小児医療センター神経科², 東京慈恵会医科大学付属病
院小児科³
- P-176** ケトン食療法が有効であった Lennox-Gastaut 症候群の 1 例
○鄭 聡柄, 与茂田愛
姫路赤十字病院小児科
- P-177** ミダゾラム持続静注から離脱困難な群発嘔吐を反復するてんかんと思われる 2 歳女児例
○白井大介¹, 細川卓利¹, 寺内芳彦¹, 堂野純孝¹, 新井淳一¹, 久川浩章¹, 藤枝幹也¹,
脇口 宏¹, 藤井笑子², 小谷裕美子², 森 健治², 須貝研司³
高知大学小児・思春期医学¹, 徳島大学小児医学², 国立精神・神経センター武蔵病院
小児神経科³

15:30 ~ 16:00 てんかん・けいれん 9 (S323)

座長 田中勝治 (砂子療育園小児神経科)
沢石由記夫 (秋田大学小児科)

- P-178** てんかん焦点切除術が有効であった AVM 出血後難治てんかんの 1 例
○長澤哲郎¹, 水口浩一¹, 阿部裕一¹, 岡 明¹, 師田信人²
国立成育医療センター神経内科¹, 同 脳神経外科²
- P-179** 小児難治性てんかんに対する脳梁離断術の適応と有効性, 発達に及ぼす影響について
○新井麻子¹, 小牧宏文¹, 中川栄二¹, 須貝研司¹, 佐々木征行¹, 仲間秀幸², 大槻泰介²
国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科¹, 同 脳神経外科²
- P-180** 乳幼児難治性てんかんの外科治療前後における視覚認知機能からみた発達評価
○大橋 伯¹, 中川栄二¹, 大江啓賢³, 小牧宏文¹, 須貝研司¹, 佐々木征行¹, 小林 巖²
国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科¹, 東京学芸大学教育実践研究指導セン
ター², 国立精神・神経センター武蔵病院心理・指導部³
- P-181** HIT を合併した malignant migrating partial seizures in infancy の 1 例
○小穴信吾, 山中 岳, 渡邊聖子, 渡邊嘉章, 呉 宗憲, 森島靖行, 宮島 祐, 星加明德
東京医科大学小児科
- P-182** Periodic spasms を伴った 47, XXX 症候群の 1 例
○沢石由記夫, 矢野珠巨, 渡部泰弘, 高田五郎
秋田大学小児科
- P-183** 反射てんかん 8 例の臨床的検討
○遠藤雄策¹, 大見 剛¹, 中山東城¹, 本澤志方¹, 大澤麻記¹, 小牧宏文¹, 中川栄二¹,
須貝研司¹, 佐々木征行¹, 大槻泰介²
国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科¹, 同 脳神経外科²

- P-184 Malignant rolandic-sylvian epilepsy in children (MRSE) における IMZ SPECT**
 ○北村太郎¹, 萩野谷和裕², 柿坂庸介³, 植松 貢², 福與なおみ², 富樫紀子⁴, 横山浩之², 奈良千恵子², 宗形光敏², 廣瀬三恵子², 涌澤圭介², 佐藤育子³, 小林朋子², 松本葉子², 飯沼一字⁵
 仙台市立病院小児科¹, 東北大学小児科², 宮城県拓桃医療療育センター小児科³, エコー療育園⁴, 石巻赤十字病院⁵
- P-185 発作間欠時 IMP SECT で局在性の高血流像を呈した前頭葉てんかんの1例—手術摘出標本の臨床病理学的検討—**
 ○久保田裕子, 久保田英幹, 高橋幸利, 藤原建樹
 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター
- P-186 結節性硬化症の実態 (アンケート調査より)**
 ○市堰 浩, 二瓶健次, 白川公子, 平岡まゑみ
 東京西徳洲会病院小児難病センター

16:00 ~ 16:30 てんかん・けいれん 10 (S328)

- 座長 若井周治 (中の島診療所)
 吉永治美 (岡山大学大学院発達神経病態学小児神経科)
- P-187 SCN1A の点変異をもつ乳児重症ミオクロニーてんかんの兄妹例**
 ○近藤容子¹, 生田岳人¹, 夏目 淳¹, 根来民子¹, 渡邊一功², 倉橋宏和^{1,3}, 廣瀬伸一³
 名古屋大学小児科¹, 愛知淑徳大学医療福祉学部², 福岡大学小児科³
- P-188 熱性痙攣患児における2本鎖 RNA 刺激時の遺伝子発現の特性**
 ○佐々木和也¹, 松尾宗明²
 町立太良病院小児科¹, 佐賀大学小児科²
- P-189 6歳以上の熱性けいれん (late FC) の臨床的特徴**
 ○小田優子, 豊泉 愛, 鈴木里伊奈, 小出彩香, 久保田雅也
 都立八王子小児病院小児内科
- P-190 乳児けいれんの臨床像についての検討**
 ○藤田ひとみ, 山形崇倫, 菊池由紀子, 後藤珠子, 諏訪清隆, 森 雅人, 桃井真里子
 自治医科大学小児科
- P-191 初期診断で良性乳児けいれんと考えられた患者の治療経過と予後**
 ○阿部裕一, 水口浩一, 長澤哲郎, 岡 明
 国立成育医療センター神経内科
- P-192 胃腸炎に伴うけいれんにおける髄液サイトカインの検討**
 ○菊地正広¹, 萩野谷和裕²
 日立製作所日立総合病院小児科¹, 東北大学大学院小児病態学²
- P-193 軽症胃腸炎に伴うけいれん (CwG) に対するカルバマゼピン (CBZ) 少量1回投与療法の有効性**
 ○道下崇史, 糺 敏彦
 武蔵野赤十字病院小児科
- P-194 軽症胃腸炎に伴うけいれんに対するフェノバルビタール療法**
 ○橋本直樹, 三宅 理, 西野昌光, 李 容桂, 根岸宏邦
 高槻病院小児科

16:30 ~ 17:00 自律神経・頭痛 (S332)

- 座長 神山 潤 (東京北社会保険病院小児科)
 藤本伸治 (つつじが丘こどもクリニック)
- P-195 頭痛を主訴に救命救急センター外来を受診した小児例の臨床的検討**
 ○小林朋子^{1,2}, 山本克哉², 高柳 勝², 土屋 滋¹
 東北大学小児科¹, 仙台市立病院小児科²
- P-196 起立性頭痛を呈した Chiari 奇形1型の1例**
 ○安藤直樹, 小林 悟, 服部文子, 石川達也, 戸苺 創
 名古屋市立大学大学院先天異常・新生児・小児医学分野

- P-197 漢方薬治療が有効であった緊張型頭痛の1例
○西村 甲
慶應義塾大学漢方医学講座
- P-198 頭部打撲を契機に頑固な頭痛発作を反復した Sturge-Weber 症候群の2例—頭痛発作の病態についての考察—
○江田真理子¹, 井原由紀子¹, 友納優子¹, 井上貴仁¹, 安元佐和¹, 高橋保彦², 廣瀬伸一¹
福岡大学小児科¹, 九州厚生年金病院小児科²
- P-199 サイトメガロウイルス抗体価が上昇した眼筋麻痺性片頭痛の1例
○生越剛司²
高知赤十字病院小児科¹, 国立病院機構高知病院小児科²
- P-200 経過中, 顔面神経麻痺を生じた Tolosa-Hunt 症候群の1女児例
○桂 千晶^{1,2}, 荒木 聡¹
東京医科歯科大学附属病院小児科¹, 国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科²
- P-201 後天性感覚・自律神経ニューロパチーが疑われた1例
○金井 雄, 田中竜太, 齊藤貴志, 大戸達之, 松井 陽
筑波大学臨床医学系小児科
- P-202 乳幼児突然死症候群モデルとしての Dscam ノックアウトマウス
○天野賢治¹, 藤井盛光², 荒田晶子², 山川和弘¹
理化学研究所脳センター神経遺伝¹, 同 記憶学習²
- 17:00 ~ 17:30 精神障害・行動異常 1 (S236)
座長 安原昭博 (安原こどもクリニック)
作田亮一 (獨協医科大学越谷病院小児科)
- P-203 当院発達外来を12歳以上で受診した症例のまとめ
○阪上由子, 高野知行, 竹内義博
滋賀医科大学小児科
- P-204 アスペルガー患者の探索眼球運動の特性: 横S字図形を用いて
○大矢崇志¹, 飯塚千穂¹, 永光信一郎¹, 山下裕史朗², 森田喜一郎², 松石豊次郎¹
久留米大学小児科¹, 同 高次脳疾患研究所²
- P-205 メラトニンによる睡眠障害の治療で行動が改善したアスペルガー障害の2例
○洲鎌倫子, 石崎朝世
(社)発達協会王子クリニック
- P-206 SSRI, クエチアピン内服および行動療法が奏功した強迫性障害により引きこもりを呈していたアスペルガー障害女児例
○高橋礼花
東京大学精神神経科
- P-207 パニック障害を疑われた側頭葉てんかんの1例
○大谷英之, 高橋幸利, 久保田裕子, 江川 潔, 池田浩子, 井上有史, 藤原建樹
国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター
- P-208 Methylphenidate (MPH) 治療をした2症例: 学校教師との連携の問題
○荻野竜也¹, 竹内章人², 岡 牧郎², 大塚頌子²
中国学園大学子ども学部教育研究所¹, 岡山大学大学院発達神経病態学 (小児神経科)²
- P-209 ダウン症モデルマウス (Ts1Cje) の行動学的異常に及ぼすエピガロカテキンガレート (EGCG) の影響
○下畑充志, A.Shukkur Ebrahim, 山川和弘
理化学研究所脳科学総合研究センター神経遺伝研究チーム
- P-210 神経性食思不振症における面会制限の有効性について
○羽田紘子¹, 島崎晴代¹, 衛藤義勝¹, 伊藤文之¹, 浜野晋一郎²
東京慈恵会医科大学小児科¹, 埼玉県立小児医療センター神経科²

17:30 ~ 17:45 学習障害 1 (S340)

座長 大沼 晃 (宮城県拓桃医療療育センター)

P-211 小児用 Advanced Trail Making Test (ATMT) によるワーキングメモリーの評価：長期記憶とエピソードバッファの関わり

○小久保奈緒美¹, 稲垣真澄¹, 軍司敦子¹, 梶本修身², 加我牧子¹

国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部¹, 大阪外国語大学²

P-212 日本人ディスレクシアの母音比較課題における機能的 MRI 研究—パラメトリック解析による検討—

○関あゆみ¹, 内山仁志², 小枝達也¹

鳥取大学地域学部地域教育学科¹, 同 脳幹性疾患研究施設脳神経小児科部門²

P-213 不注意・衝動性と特異な学習困難を呈したてんかん児の 1 例

○反頭智子, 加賀佳美, 青柳閣郎, 下山 仁, 保坂裕美, 野口佐綾香, 相原正男

山梨大学小児科

P-214 音韻弁別障害を伴った左片麻痺の 1 例

○福井美保¹, 島川修一¹, 若宮英司², 玉井 浩³

済生会吹田病院小児科¹, 藍野大学医療保健学部², 大阪医科大学小児科³

17:45 ~ 18:00 腫瘍 (S342)

座長 坂本博昭 (大阪市立総合医療センター小児脳神経外科)

P-215 神経線維腫症 2 型における COX-2 阻害薬の腫瘍抑制効果

○松尾宗明, 佐々木和也, 石井清久

佐賀大学小児科

P-216 頸髄腫瘍を 3 世代にわたって認めた神経線維腫症 1 型の 1 家系

○辻 雅弘, 原田明佳

神戸市立中央市民病院小児科

P-217 動眼神経麻痺を呈した急性リンパ性白血病の 1 例—他の眼症状を来す疾患と比較して—

○小出彩香¹, 中館尚也², 鈴木里衣奈¹, 富永牧子¹, 豊泉 愛¹, 久保田雅也¹

東京都立八王子小児病院小児内科¹, 北里大学病院小児科²

P-218 小脳髄芽腫 5 例の臨床的検討

○秋吉健介, 末延聡一, 山田 博, 泉 達郎

大分大学脳・神経統御講座小児科学

第 2 日目 I 会場

15:00 ~ 15:30 末梢神経 (S344)

座長 沖永剛志 (大阪大学大学院小児発達医学)

下野昌幸 (産業医科大学小児科)

P-219 小児 Guillain-Barré 症候群の臨床的検討—電気生理学的検査を中心に—

○水口浩一¹, 木村育美², 阿部裕一¹, 長澤哲郎¹, 岡 明¹

国立成育医療センター神経内科¹, 東京都立多摩療育園小児神経科²

P-220 幼児期発症の軸索型ギランバレー症候群の長期予後

○沖永剛志¹, 神尾範子², 新谷 研¹, 星野奈津子¹, 富永康仁¹, 下野九理子¹, 大藪恵一¹,

永井利三郎^{1,3}

大阪大学大学院小児科学¹, 市立伊丹病院小児科², 大阪大学大学院生命育成看護科学³

P-221 IgM 抗 GalNAc-GD1a 抗体および IgM 抗 GM2 抗体が陽性を示した、腸炎後小児ギラン・バレー症候群の 1 例

○松本 浩, 中村康子, 瀧沢裕司, 小林 治

防衛医科大学校小児科

P-222 免疫グロブリン療法による無菌性髄膜炎を認めた多発性神経炎の 1 例

○藤松真理子, 藤田武久

日本医科大学武蔵小杉病院小児科

- P-223** PSL と免疫グロブリン定期的長期投与の併用が奏功した慢性炎症性脱髄性多発神経炎の難治例
 ○村上てるみ¹, 小峯真紀¹, 武藤順子^{1,2}, 舟塚 真^{1,2}, 平野幸子¹, 大澤真木子¹
 東京女子医科大学小児科¹, 同 八千代医療センター小児科²
- P-224** γグロブリン大量療法が無効でアザチオプリンが有効だった CIDP (chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy) の小児例
 ○矢野珠巨, 沢石由記夫, 高田五郎
 秋田大学生殖発達医学講座小児科学
- P-225** 造影 MRI にて確認された馬尾神経の単神経炎の1例
 ○山口克彦^{1,2}, 櫻井俊輔², 田角 勝², 板橋家頭夫²
 町田市民病院小児科¹, 昭和大学小児科²
- P-226** A型インフルエンザ感染後に発症した Myokymia-Cramp 症候群の1例
 ○大屋一博¹, 加藤高広¹, 今井富裕², 舘 延忠³
 札幌医科大学小児科¹, 同 神経内科², 同 保健医療学部³
- P-227** 緩徐に一肢の筋力低下, 筋萎縮が進行し, 慢性進行性の神経叢症が考えられた2例
 ○大見 剛, 遠藤雄策, 小牧宏文, 大澤麻記, 中川栄二, 須貝研司, 佐々木征行
 国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科

15:30 ~ 16:00 筋3 (S348)

座長 齊藤利雄 (国立病院機構刀根山病院神経内科)
 杉江秀夫 (自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児科)

- P-228** 大阪府内就学神経筋疾患患児の医療相談
 ○齊藤利雄, 神野 進
 国立病院機構刀根山病院神経内科
- P-229** デュシェンヌ筋ジストロフィーにおける栄養障害
 ○小牧宏文¹, 清水満美^{1,2}, 中川栄二¹, 須貝研司¹, 佐々木征行¹
 国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科¹, 新潟大学脳研究所統合脳機能研究センター²
- P-230** 福山型先天性筋ジストロフィーの1剖検例
 ○富田 直¹, 花房由季子¹, 繁友律子¹, 熊田聡子¹, 栗原栄二¹, 望月葉子², 水谷俊雄², 榎本省子³
 都立神経病院神経小児科¹, 同 検査科病理診断部門², 心身障害児総合医療療育センター小児科³
- P-231** Pompe 病生検筋における遺伝子発現プロフィール
 ○福田冬季子¹, 杉江秀夫¹, 鈴木輝彦¹, 杉江陽子², 平野浩一², 宮本 健², 大澤純子¹, 大関武彦²
 浜松市発達医療総合センター小児神経科¹, 浜松医科大学小児科²
- P-232** 乳児重症型ミオチューブラーミオパチーの肝合併症の検討
 ○花井彩江¹, 小牧宏文¹, 大澤麻記¹, 中川栄二¹, 須貝研司¹, 佐々木征行¹, 新藤 潤², 高村恭子²
 国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科¹, 東京都立清瀬小児病院未熟児新生児科²
- P-233** アセチルコリン受容体欠乏症による先天性筋無力症候群患児に対する治療の取り組み
 ○石垣景子, 村上てるみ, 宍倉啓子, 鈴木暁子, 平山義人, 大澤真木子
 東京女子医科大学小児科
- P-234** MRI 拡散強調画像が病態把握に有用だった若年性皮膚筋炎の1例
 ○新井ひでえ¹, 小俣 卓¹, 田邊雄三^{1,2}
 千葉県こども病院神経科¹, そがこどもクリニック²
- P-235** 小児期発症の spinal muscular atrophy (SMA) の筋 CT による検討
 ○小野陽一, 杉浦千登勢, 前垣義弘, 大野耕策
 鳥取大学脳神経小児科

16:00 ~ 16:30 代謝・変性・脱髄 3 (S352)

座長 井田博幸 (東京慈恵会医科大学小児科)
難波栄二 (鳥取大学生命機能研究支援センター)

P-236 異染性白質ジストロフィーにおける ARSA 遺伝子新規スプライス変異 IVS3-3delC の効果に関する検討

○新井田要, 辻 隆範, 滝沢 昇
金沢大学小児科

P-237 異染性白質ジストロフィーに対する造血幹細胞移植後の神経学的評価における MRI 拡散テンソル画像の有用性

○新谷 研, 星野奈津子, 富永康仁, 下野九理子, 沖永剛志, 酒井規夫, 谷池雅子, 大藪恵一
大阪大学大学院小児科学

P-238 臨床的神経症状を認めない副腎白質ジストロフィー症 (ALD) 男児における視覚認知機能検査の有用性

○古島わかな¹, 稲垣真澄¹, 軍司敦子¹, 中村雅子¹, 井上祐紀¹, 加我牧子¹, 鈴木康之²
国立精神・神経センター精神保健研究所知的障害部¹, 厚生労働科学研究副腎白質ジストロフィー症 (ALD) 研究班²

P-239 GFAP 遺伝子の欠失を認めた乳児型 Alexander 病の 1 例

○板橋 尚¹, 村上信行¹, 作田亮一¹, 金澤直美², 辻野精一², 永井敏郎¹
獨協医科大学越谷病院小児科¹, 国立精神・神経センター神経研究所疾研第 5 部²

P-240 遺伝子解析にて Alexander 病と診断し得た母子例

○宮原綾子¹, 鶴井 聡¹, 大関武彦², 城間直秀³
聖隷沼津病院小児科¹, 浜松医科大学附属病院小児科², 琉球大学病態解析医科学講座育成医学³

P-241 Megalencephalic leukoencephalopathy with subcortical cyst (MLC) の 1 家系

○藤田浩史¹, 沢石由記夫²
弘前大学小児科¹, 秋田大学小児科²

P-242 原因不明の無呼吸, てんかん, 先天性白内障, ヒルシュスプルング病類縁疾患を呈し, 大脳萎縮, 髄鞘化遅延を示す男児例

○福村 忍¹, 高山留美子¹, 大屋一博²
青森県立中央病院小児科¹, 札幌医科大学小児科²

P-243 Pelizaeus-Merzbacher 病の病態解析

○小坂 仁^{1,3}, 黒澤健司², 井合瑞江¹, 山田美智子¹, 山下純正¹
神奈川県立こども医療センター神経内科¹, 同 遺伝科², 神奈川県立がんセンター臨床研究所³

P-244 X 染色体異常を伴った Pelizaeus-Merzbacher 病の女児例

○澤田一美¹, 児玉由紀子¹, 愛甲浩志², 岩城明子³, 池田俊郎¹, 上村佳奈¹
宮崎大学生殖発達医学講座小児科学分野¹, 宮崎生協病院小児科², 九州大学生体防御医学研究所³

16:30 ~ 17:00 代謝・変性・脱髄 4 (S357)

座長 後藤雄一 (国立精神・神経センター神経研究所疾研第 2 部)
伊藤道徳 (国立病院機構香川小児病院)

P-245 新生児期発症の肥大型心筋症と, 點頭てんかん, 発達遅滞をきたし, A3243G 変異を認めたミトコンドリア脳筋症の 1 例

○藤井達哉¹, 宮嶋智子¹, 後藤雄一², 伊藤正利¹
滋賀県立小児保健医療センター小児科¹, 国立精神・神経センター神経研究所疾研第二部²

P-246 ミトコンドリア DNA 欠乏症候群の肝脳型が疑われる兄妹例

○本田涼子¹, 今村善彦^{1,2}, 津留 陽², 森内浩幸¹
長崎大学小児科¹, 国立病院機構長崎病院²

- P-247 L- アルギニン投与により中枢神経症状が改善した MELAS の 1 症例**
 ○宮本 健¹, 井上久子¹, 平野浩一¹, 杉江陽子¹, 大関武彦¹, 鈴木輝彦², 福田冬季子², 杉江秀夫²
 浜松医科大学小児科¹, 浜松市発達医療総合福祉センター²
- P-248 E1 α サブユニットの点変異 (R127W) を呈したピルビン酸脱水素酵素複合体 (PDHC) 異常症の 1 女児の臨床像**
 ○衛藤 薫¹, 中野和俊¹, 唐木克二¹, 中山智博¹, 武藤順子¹, 林 北見¹, 内藤悦雄², 大澤真木子¹
 東京女子医科大学小児科¹, 徳島大学小児科²
- P-249 ジクロロ酢酸ナトリウム療法を 13 年間続けた G291R 変異を有したピルビン酸脱水素酵素複合体欠損症の 1 女児例**
 ○内藤悦雄^{1,2}, 島川清司¹, 西村美緒¹
 徳島赤十字ひのみね総合療育センター小児科¹, 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部発生発達医学講座小児医学²
- P-250 MELAS 自然歴の文献的考察**
 ○ハツ賀秀一, 片山幸樹, 西岡淳子, 秋田幸大, 古賀靖敏, 松石豊次郎
 久留米大学小児科
- P-251 小児期発症 MELAS の経過, 病期分類の試み**
 ○松崎美保子, 中野和俊, 佐々木香織, 中山智博, 田良島美佳子, 立川恵美子, 中山尚子, 村上てるみ, 鈴木暁子, 宍倉啓子, 平山義人, 大澤真木子
 東京女子医科大学小児科
- P-252 極度の偏食により Wernicke 脳症を発症した自閉症の 1 例**
 ○神尾範子¹, 薮田玲子¹, 沖永剛志², 乾 幸治³
 市立伊丹病院小児科¹, 大阪大学大学院小児科学², いぬいこどもクリニック³
- P-253 イオン飲料の多飲により神経症状を呈し, 診断までに時間を要した脚気の 1 例**
 ○武本環美, 鎌田 綾, 権藤健二郎, 花井敏男
 福岡市立こども病院小児神経科
- 17:00 ~ 17:30 代謝・変性・脱髄 5 (S361)**
 座長 田中あけみ (大阪市立大学大学院発達小児医学)
 藤井達哉 (滋賀県立小児保健医療センター)
- P-254 ムコ多糖症の神経障害に関する剖検脳での機能的解析**
 ○濱野喜美子¹, 林 雅晴¹, 塩田 敬², 玉川公子³
 東京都神経科学総合研究所臨床神経病理¹, 埼玉医科大学神経病理², 都立神経病院神経小児科³
- P-255 ポンペ病に対する酵素補充療法の継続の重要性についての検討**
 ○中村恭子¹, 池澤 誠¹, 小篠史郎¹, 伊藤 薫², 野村恵子¹, 木村重美¹, 杉江秀夫³, 三池輝久¹
 熊本大学病院発達小児科¹, 崇城大学薬学部医療薬学薬物治療学², 浜松市発達医療総合センター³
- P-256 Neuronal ceroid lipofuscinosis に対する遺伝子解析の試み**
 ○赤星進二郎¹, 井上岳彦², 岡 明³, 大野耕策²
 国立病院機構鳥取医療センター小児科, 臨床研究部¹, 鳥取大学脳神経小児科², 国立成育医療センター神経内科³
- P-257 C-6 グリア細胞のミエリン化に伴う脂質代謝変化とチオリダジンの影響について**
 ○斉藤真木子, 水口 雅
 東京大学小児科学
- P-258 尿中でのオレキシンの測定: ナルコレプシーの確定診断には使えるか?**
 ○神林 崇
 秋田大学精神科

- P-259 SMN2 遺伝子が3コピーあった脊髄性筋萎縮症3型の2歳女児例**
 ○梶本まどか¹, 末永尚子¹, 市山高志¹, 古川 漸¹, 西野一三², 西尾久英³
 山口大学大学院小児科学分野¹, 国立精神・神経センター神経研究所疾研第一部²,
 神戸大学大学院公衆衛生学分野³
- P-260 進行性大脳萎縮を合併した, SMA plus variant の1例**
 ○池田俊郎¹, 上村佳奈¹, 児玉由紀子¹, 澤田一美¹, 愛甲浩志², 西野一三³
 宮崎大学生殖発達医学講座小児科学¹, 宮崎生協病院小児科², 国立精神・神経センター
 神経研究所疾研第一部³
- P-261 長期生存 Werdnig-Hoffmann 病患者における末梢神経障害**
 ○三牧正和, 星野英紀, 高橋 寛, 斉藤真木子, 水口 雅
 東京大学小児科学
- P-262 家族歴より HTLV-1 associated myelopathy (HAM) との鑑別が必要であった遺伝性痙性対麻痺の1家系**
 ○小俣 卓¹, 田邊雄三^{1,2}, 新井ひでえ¹
 千葉県こども病院神経科¹, そがこどもクリニック²

17:30 ~ 17:45 新生児2 (S366)

- 座長 早川文雄 (岡崎市民病院小児科)
- P-263 北里大学病院における NICU 長期入院患者の現状**
 ○釵持 学¹, 細田のぞみ^{1,2}, 野々田豊¹, 岩崎俊之¹, 石井正浩¹
 北里大学小児科¹, 相模原療育園²
- P-264 とろみ添加ミルクで哺乳時無呼吸が著明に改善した低出生体重児の1例**
 ○桐野友子, 福田邦明, 遠藤彰一, 藤原由美
 国立病院機構香川小児病院神経内科
- P-265 早期産児脳波のデジタル情報解析 disorganized pattern におけるデルタ成分の解析**
 ○齋藤雅子¹, 奥村彰久¹, 久保田哲夫², 城所博之², 安部信平¹, 中澤友幸¹, 新島新一³
 順天堂大学小児科¹, 安城更生病院小児科², 順天堂大学練馬病院小児科³
- P-266 中心後回に限局した梗塞をきたした新生児の1例—拡散テンソル tractography での評価を含めて—**
 ○諸戸雅治¹, 木原美奈子¹, 光藤伸人¹, 森本昌史²
 京都第一赤十字病院小児科, 総合周産期母子医療センター NICU¹, 京都府立医科大学大
 学院小児発達医学²
- P-267 Term-MRI による脳室周囲白質軟化症評価の有用性—痙性麻痺重症度との関連—**
 ○難波由喜子³, 岡 明², 松井 潔³
 国立成育医療センター新生児科¹, 同 神経内科², 神奈川県立こども医療センター
 総合診療科³

第3日目 A 会場

- 9:00 ~ 9:40 教育講演 5 (S88)
Duchenne 型筋ジストロフィーの治療の最前線
 座長 石原傳幸 (国立病院機構箱根病院)
 講演 松尾雅文 (神戸大学大学院成育医学講座小児科学)
- 9:40 ~ 10:40 招待講演 3 (S80)
Animal models in the study of pediatric neurodegenerative diseases: benefit and limitation
 座長 一色 玄 (大阪市立大学名誉教授)
 講演 Kinuko Suzuki (University of North Carolina at Chapel Hill, North Carolina, USA)
- 10:40 ~ 11:30 特別講演 2 (S77)
不随意運動の診断と治療
 座長 大澤真木子 (東京女子医科大学小児科)
 講演 梶 龍兒 (徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部感覚情報医学講座神経情報医学 (神経内科))
- 11:50 ~ 12:00 閉会式
- 13:00 ~ 16:00 公開シンポジウム
発達障害の新たな展開—脳機能の観点から療育・臨床へ—
 コーディネータ 田中勝治 (砂子療育園小児神経科)
 西牧謙吾 (国立特別支援教育総合研究所)
- 1) 注意欠陥/多動性障害 (AD/HD) への心理社会的治療—ペアレントトレーニングを中心に—
 岩坂英巳 (奈良教育大学特別支援教育研究センター)
 - 2) 統合保育における発達障害児の現状
 里見恵子 (大阪府立大学)
 - 3) 発達障害研究の潮流
 谷池雅子 (大阪大学子どものこころの分子統御機構研究センター)
 - 4) 特別支援教育と脳科学
 西牧謙吾 (国立特別支援教育総合研究所)
 - 5) 軽度発達障害と学習について
 若宮英司 (藍野大学医療保健学部)

第3日目 B 会場

- 9:00 ~ 9:40 教育講演 6 (S89)
小児の睡眠関連病態
 座長 松石豊次郎 (久留米大学小児科)
 講演 神山 潤 (東京北社会保険病院小児科)
- 9:40 ~ 11:30 ワークショップ 3 (S109)
神経発達の面から小児睡眠医療を考える
 座長 谷池雅子 (大阪大学大学院子どものこころの分子統御機構研究センター環境
 関連分子解析部門)
- 1) 日本における小児睡眠医療の在り方について
 立花直子^{1,2} (関西電力病院睡眠関連疾患センター¹, 京都大学高次脳機能総合研究センター²)
 - 2) 広汎性発達障害児における睡眠障害
 谷池雅子 (大阪大学大学院子どものこころの分子統御機構研究センター環境関連分子解析部門)
 - 3) 児童青年精神科と睡眠障害
 市川宏伸 (東京都立梅ヶ丘病院)

第3日目 C会場

- 8:00 ~ 8:50 モーニング教育セミナー 2: 興和創薬株式会社 (S113)
 目で見ると小児神経—不随意運動
 司会 桃井真里子 (自治医科大学小児科)
 講演 須貝研司 (国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科)
- 9:00 ~ 10:00 てんかん・けいれん 11 (S209)
 座長 浜野晋一郎 (埼玉県立小児医療センター神経科)
 萩野谷和裕 (宮城県拓桃医療療育センター小児科)
- O-146 皮質形成異常の *in vivo* 1H-MRS および ¹²³I-IMZ SPECT による検討
 ○森 健治¹, 藤井笑子¹, 宮崎雅仁¹, 原田雅史², 香美祥二¹
 徳島大学小児科¹, 同 診療放射線技術学²
- O-147 後天性脳病変に合併した小児難治性てんかんにおける Alpha[11C]methyl-L-tryptophan (AMT) — PET 所見
 ○若本裕之^{1,2}
 愛媛県立中央病院小児科¹, ミシガン小児病院小児神経科²
- O-148 てんかん発作時 SPECT の成功要因
 ○中山東城, 須貝研司, 中川栄二, 大澤麻記, 小牧宏文, 佐々木征行
 国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科
- O-149 片側視床病変を有する徐波睡眠期持続性棘徐波をもつてんかんの非定型欠神発作時局所脳血流所見
 ○日暮憲道^{1,2}, 浜野晋一郎¹, 吉成 聡¹, 田中 学¹, 南谷幹之³, 衛藤義勝²
 埼玉県立小児医療センター神経科¹, 東京慈恵会医科大学小児科², 埼玉県立小児医療センター保健発達部³
- O-150 脳波で一貫して異常波を認めない部分てんかん症例における脳磁場解析の有用性
 ○柳原恵子^{1,2,3}, 荒井 洋^{3,4}, 今井克美⁵, 二宮宏智⁶, 平田雅之⁷, 吉峰俊樹⁷
 大阪府立母子保健総合医療センター研究所¹, 同 小児神経科², りんくう総合医療センター市立泉佐野病院小児科³, 森之宮病院小児神経科⁴, トロント小児病院小児神経科⁵, 市立堺病院脳神経外科⁶, 大阪大学 脳神経外科⁷
- O-151 意識消失や痙攣を呈する QT 延長症候群診断における問題点
 ○有井潤子, 宮本治子
 千葉労災病院小児科
- 10:00 ~ 10:50 遺伝 2 (S212)
 座長 斉藤伸治 (北海道大学病院小児科)
 斎藤加代子 (東京女子医科大学附属遺伝子医療センター)
- O-152 原因不明の多発奇形精神遅滞患児の診断における Genome Disorder Array の有用性
 ○蒔田芳男¹, 藤枝憲二¹, 斉藤伸治², 黒澤健司³, 水野誠司⁴, 福嶋義光⁵, 岡本伸彦⁶, 沼部博直⁷, 林 深^{8,9}, 井本逸勢^{8,9}, 稲澤譲治^{8,9}
 旭川医科大学小児科¹, 北海道大学病院小児科², 神奈川県立こども医療センター遺伝科³, 愛知県心身障害者コロニー中央病院⁴, 信州大学医学部附属病院遺伝子診療部⁵, 大阪府立母子医療センター企画調査部⁶, 東京都立北療育医療センター遺伝外来⁷, 東京医科歯科大学難治研⁸, 戦略的創造研究推進事業⁹
- O-153 プラダーウィリ症候群 / アンジェルマン症候群責任領域のインプリンティング確立機構の解析
 ○木住野達也
 長崎大学先端生命科学研究支援センターゲノム機能解析分野
- O-154 ARX 遺伝子ポリアラニン伸長変異を伴う非症候性精神遅滞の孤発例
 ○加藤光広¹, 早坂 清¹, 伊東愛子²
 山形大学発達生体防御学講座小児医科学分野¹, 山形県立総合療育訓練センター²

- O-155** 日本人家族性精神遅滞症例における ATRX 遺伝子変異のスクリーニング
 ○和田敬仁¹, 斉藤伸治², 後藤雄一³
 信州大学社会予防医学講座¹, 北海道大学病院小児科², 国立精神・神経センター神経研究所疾研第二部³
- O-156** 臨床経過の異なったレット症候群一卵性双生児における遺伝学的・エピゲノムの解析
 ○久保田健夫^{1,4}, 佐々木征行³, 鈴木聖子², 後藤雄一⁴
 山梨大学大学院環境遺伝医学¹, 国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科², 北九州市立総合療育センター小児科³, 国立精神・神経センター神経研究所疾研第二部⁴
- 10:50 ~ 11:40** 学習障害 2 (S215)
 座長 榊原洋一 (お茶の水女子大学子ども発達教育研究センター)
 鈴木周平 (大阪医科大学高次脳機能発達総合研究講座)
- O-157** 長期的報酬予測における情動の影響
 ○保坂裕美, 青柳閣郎, 金村英秋, 加賀佳美, 後藤裕介, 山城 大, 中村幸介, 相原正男
 山梨大学小児科
- O-158** 発達性読み書き障害の認知特性—速度と誤読の視点から—
 ○若宮英司^{1,2}, 奥村智人², 栗本奈緒子², 水田めぐみ², 田中啓子³, 玉井 浩^{2,4}
 藍野大学医療保健学部看護学科¹, 大阪医科大学 LD センター², 昭和病院小児科³, 大阪医科大学小児科⁴
- O-159** 読み困難児におけるひらがな直音・拗音の読み能力
 ○奥村智人¹, 若宮英司², 水田めぐみ¹, 栗本奈緒子¹, 田中啓子³, 玉井 浩^{1,4}
 大阪医科大学 LD センター¹, 藍野大学医療保健学部², 昭和病院小児科³, 大阪医科大学小児科⁴
- O-160** 海馬損傷により発達性記憶障害を呈した小児における漢字の学習効果
 ○實藤雅文, 吉良龍太郎, 岩山真理子, 鳥巢浩幸, 石崎義人, 由茅直子, 原 寿郎
 九州大学大学院成長発達医学分野
- O-161** AD/HD の特性が及ぼす読み障害への影響
 ○田中啓子^{1,2}, 若宮英司³, 奥村智人⁴, 栗本奈緒子⁴, 水田めぐみ⁴, 玉井 浩²
 昭和病院小児科¹, 大阪医科大学小児科², 藍野大学医療看護学科³, 大阪医科大学 LD センター⁴

第3日目 D会場

- 9:00 ~ 10:00** 発達 2 (S217)
 座長 小西行郎 (東京女子医科大学乳児行動発達学)
 石川達也 (日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科)
- O-162** 向き癖と対側の股関節開排制限—4ヵ月健診での検討—
 ○大谷和正
 おおたにクリニック
- O-163** 早産児の1歳6ヵ月時における言語発達の特徴
 ○藤井靖史, 天方かおり, 荻田佳織, 疋田敏之, 金子衣野, 仲本なつ恵, 藤田靖子,
 柳川幸重
 帝京大学小児科
- O-164** 発達コホート研究における医師観察に関する検討—第2報: 医師観察結果と質問紙法による発達評価との関係—
 ○関あゆみ^{1,2}, 竹内亜理子^{1,2}, 小枝達也^{1,2}
 鳥取大学地域学部地域教育学科¹, 科学技術振興機構社会技術開発センター²
- O-165** 低出生体重児における左右の後頭葉白質と発達障害の関係について
 ○福田邦明, 桐野友子, 藤原由美, 遠藤彰一
 国立病院機構香川小児病院神経内科

- O-166** 先天性心疾患児における術中・術後の近赤外分光法を用いた神経学的予後予測の検討
○小林 悟, 服部文子, 安藤直樹, 石川達也, 戸苅 創
名古屋市立大学大学院新生児・小児医学分野
- O-167** ビスフェノール A の脳神経系形成過程に及ぼす影響 (3)
○中村恵子^{1,2}, 伊東恭子¹, 代 紅梅¹, 吉本寛司³, 杉本 徹², 伏木信次¹
京都府立医科大学大学院分子病態病理学¹, 同 小児発達医学², 同 法医学³

10:00 ~ 10:50 画像4 (S220)
座長 岡 明 (国立成育医療センター神経内科)
浜野建三 (北茨城市立総合病院)

- O-168** 脳科学による母性育成過程の神経基盤の解明: 第1報—機能的MRIを用いた乳児泣き場面に対する反応の検討—
○中井昭夫¹, 佐々木綾子², 松木健一³
福井大学病態制御医学講座小児科学¹, 同 看護学科臨床看護学講座², 同 教育地域科学部発達科学講座³
- O-169** 健常人における道徳・倫理的課題遂行時における脳の活動部位について—機能的MRIによる検討—
○伊藤弘道¹, 森 健治¹, 橋本俊顕², 原田雅史³, 平石博敏², 宮崎雅仁¹, 藤井笑子¹, 津田芳見², 西村美緒¹, 福本 礼¹, 香美祥二¹
徳島大学発生発達医学講座小児医学分野¹, 鳴門教育大学学校教育学部障害児教育講座², 徳島大学保健学科³
- O-170** 熱性けいれん重積症における拡散強調画像の異常とブドウ糖代謝量
○夏目 淳^{1,2}, 内木美紗子¹, 横塚太郎¹, 丸山幸一², 祖父江文子¹
名古屋大学大学院小児科学¹, 名古屋第一赤十字病院小児科²
- O-171** Posterior reversible encephalopathy syndrome (PRES) と考えられた8例の臨床的検討
○石川暢恒, 但馬 剛
広島大学小児科
- O-172** 新生児期の Tensor tractography で, 脳室周囲白室軟化症の診断と予後の予測が可能か?
○荻田佳織¹, 天方かおり¹, 正田敏之¹, 金子衣野¹, 藤井靖史¹, 仲本なつ恵^{1,3}, 藤田靖子¹, 大場 洋², 柳川幸重¹
帝京大学小児科¹, 同 放射線科², 目白大学保健医療学部³

10:50 ~ 11:40 画像5 (S223)
座長 花井敏男 (福岡市立こども病院小児神経科)
花岡 繁 (東京都立北療育医療センター城南分園)

- O-173** 大脳白質髄鞘形成不全に小脳萎縮を合併する3例
○佐々木征行¹, 高梨潤一², 多田弘子³, 佐久間啓¹, 古島わかな¹, 小牧宏文¹, 中川栄二¹, 須貝研司¹, 佐藤典子⁴
国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科¹, 亀田メディカルセンター小児科², 千葉大学大学院小児病態学³, 国立精神・神経センター武蔵病院放射線診療部⁴
- O-174** 急性脳炎・脳症後の高次脳機能障害に対する脳機能画像検査の有用性—SPECTを中心に—
○九鬼一郎¹, 川脇 壽¹, 大場志保子¹, 岡崎 伸¹, 池田浩子¹, 岡田眞子¹, 富和清隆², 石川 順一², 山室美穂², 外川正生², 塩見正司²
大阪市立総合医療センター小児神経内科¹, 同 小児救急科²
- O-175** シトルリン血症1女児症例のMRI画像所見
○鶴原昭史, 浅田 稔, 岡野善行, 服部英司, 山野恒一
大阪市立大学大学院発達小児医学
- O-176** Epilepsia partialis continua によると思われる一過性片側大脳半球腫大を呈した Hunter 症候群の1男児例
○菊池健二郎¹, 浜野晋一郎², 吉成 聡², 田中 学², 南谷幹之², 衛藤義勝¹
東京慈恵会医科大学小児科¹, 埼玉県立小児医療センター神経科²

- O-177 頭部 MRI にて両側淡蒼球および側頭葉に異常所見を認めた Menkes 病の 1 例
 ○大江英之, 伊藤美春, 城所博之, 久保田哲夫
 安城更生病院小児科

- 13:30 ~ 16:30 サテライトシンポジウム 1 (小児重症筋無力症研究会)
 7月7日(土) 13:30 ~ 16:30
 世話人 林 正俊, 四宮範明, 野村芳子

第3日目 E 会場

- 9:00 ~ 9:50 PC 動画 1 (S229)
 座長 小西 徹 (長岡療育園)
 木村一恵 (瀬川小児神経学クリニック)
- PC-001 Ataxia-telangiectasia の 2 例
 ○松藤博紀, 大見 剛, 富士川善直, 大澤麻記, 小牧宏文, 中川栄二, 須貝研司,
 佐々木征行
 国立精神・神経センター武蔵病院小児神経科
- PC-002 Choreoathetosis で診断した ataxia-telangiectasia の 3 歳女児例
 ○梶本まどか, 末永尚子, 市山高志, 松原知代, 古川 漸
 山口大学大学院小児科学
- PC-003 小舞蹈病の 1 例
 ○才田 聡
 日赤和歌山医療センター第 1 小児科
- PC-004 けいれん重積と chorea を呈し自己免疫性辺縁系脳炎と考えられた 1 例
 ○後藤珠子¹, 森 雅人¹, 山形崇倫¹, 高橋幸利², 桃井真里子^{1,2}
 自治医科大学小児科¹, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター²
- PC-005 自己誘発発作を有し大脳基底核の関与が考えられた Lennox 症候群の 2 例
 ○木村一恵, 長尾ゆり, 八森 啓, 野村 芳子, 瀬川昌也
 瀬川小児神経学クリニック
- 9:50 ~ 10:40 PC 動画 2 (S231)
 座長 根津敦夫 (横浜市立大学附属市民総合医療センター小児医療センター)
 野村芳子 (瀬川小児神経学クリニック)
- PC-006 Congenital mirror movements を伴う福山型先天性筋ジストロフィーの 1 例: fMRI による機能的検討
 ○涌澤圭介^{1,2}, 大沼 晃³
 東北大学大学院小児病態学講座¹, 同 加齢医学研究所脳機能開発研究分野², 宮城県
 拓桃医療療育センター小児科³
- PC-007 ボツリヌス療法により QOL の向上が得られた Gaucher 病 2 型の 1 例
 ○鈴木保宏¹, 山田淳二², 最上友紀子¹, 柳原恵子¹, 鳥邊泰久¹, 竹本 理²
 大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科¹, 同 脳神経外科²
- PC-008 未熟児で出生し脳室周囲白質軟化症 (PVL) を伴った両麻痺に対してボツリヌス療法を行った 1 例
 ○三宅 理
 愛仁会高槻病院小児科
- PC-009 多彩な不随意運動を呈した中枢神経白血病の 1 例
 ○友納優子¹, 森島直美¹, 井原由紀子¹, 井上貴仁¹, 安元佐和¹, 柳井文男¹, 廣瀬伸一¹,
 満留昭久²
 福岡大学小児科¹, 国際医療福祉大学院²

PC-010 乳児期における Lesch-Nyhan 症候群の発達について

- 小沢 浩^{1,2}, 有本 潔², 木実谷哲史², 久保田雅也³, 山田裕一⁴
 島田療育センター支援部¹, 同 小児科², 都立八王子小児病院小児科³, 愛知県心身障
 害者コロニー発達障害研究所 遺伝学部⁴

10:40 ~ 11:30 精神障害・行動異常 2 (S225)

座長 宮島 祐 (東京医科大学小児科)
 宮尾益知 (国立成育医療センター発達心理科)

O-178 レストレスレッグズ症候群—認知されていない小児不眠の原因—

- 毛利育子¹, 加藤久美¹, 立花直子², 谷池雅子¹
 大阪大学子どもこころの分子統御機構研究センター環境関連分子解析部門¹,
 京都大学大学院高次脳機能総合研究センター²

O-179 Prader-Willi 症候群の食行動・常同行動・精神症状に関する調査—前頭側頭葉変性症をモデルとした検討—

- 小倉加恵子¹, 篠原真弓¹, 大野耕策², 森 悦朗¹
 東北大学大学院高次機能障害学¹, 鳥取大学脳神経小児科²

O-180 発達障害がある児(者)における行為障害の検討

- 横山浩之¹, 廣瀬三恵子¹, 奈良千恵子¹, 涌澤圭介¹, 萩野谷和裕¹, 飯沼一字^{1,2}
 東北大学病院小児科¹, 石巻赤十字病院²

O-181 激しい怒りを有する AD/HD 群の検討

- 岡 牧郎¹, 萩野竜也², 諸岡輝子¹, 竹内章人¹, 大塚頌子¹
 岡山大学大学院発達神経病態学(小児神経科)¹, 中国学園大学子ども学部・教育研究所²

O-182 小児期発症の摂食障害児における成長曲線の検討：小児期発症では身長鈍化が顕著である

- 竹下絵里, 大谷良子, 大橋牧子, 板橋 尚, 田副真美, 村上信行, 作田亮一
 獨協医科大学越谷病院小児科

13:00 ~ 18:00 サテライトシンポジウム 2 (ジストニアシンポジウム)

7月7日(土) 13:00 ~ 18:00

世話人 瀬川昌也 (瀬川小児神経学クリニック)